

SERENA

簡単早わかりガイド

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。
詳しい取り扱いについては、別冊の取扱説明書をお読みください。

取り扱い方法をパソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。

右の QR コードを読み取るか、URL を直接入力すると
電子取扱説明書（ビジュアル版）が閲覧できます。

ガソリンエンジン車

[http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/
NAVIOM/SERENA_SPECIAL/GAS/1808/index.html](http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVIOM/SERENA_SPECIAL/GAS/1808/index.html)

e-POWER システム車

[http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/
NAVIOM/SERENA_SPECIAL/E-POWER/1803/index.html](http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVIOM/SERENA_SPECIAL/E-POWER/1803/index.html)

ガソリンエンジン車



e-POWER システム車



サイトの閲覧には別途、通信料が発生します。

パケット定額サービスなどの料金制度に加入されていない場合、パケット通信料が高額となる場合がありますので予めご注意ください。

本書掲載のマーク



記載された内容に関連した項目の参照先を示しています。



スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。



知っていると便利な情報を記載しています。

e-POWER車

e-POWER システム車用の記載であることを示しています。

ガソリン車

ガソリンエンジン車用の記載であることを示しています。



ナビゲーションシステムやコントロールパネルなどにあるスイッチを表します。



グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なることを示しています。

※ 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

運転しよう

ドアの施錠・解錠のしかた	4
ハンドルのロック・解除のしかた (ガソリンエンジン車)	5
オートスライドドア★の使いかた	6
デュアルバックドアの使いかた	14
エンジンの始動・停止 (ガソリンエンジン車)	16
e-POWER システムの始動・停止 (e-POWER システム車)	18
燃費を良くするためのポイント (e-POWER システム車)	20
インテリジェントキーの電池が切れたとき	21
オート ACC (アクセサリー)	22
ドアミラーを調節する	23
インテリジェント ルームミラー★の使いかた	24
パーキングブレーキ (足踏み式) ★の使いかた	25
電動パーキングブレーキ★の使いかた	26
オートブレーキホールド★の使いかた	27
ライトスイッチの使いかた	28
ワイパー／ウォッシャーの使いかた	30
セレクトレバー (e-POWER システム車)	31
パワーメーター (e-POWER システム車)	33
アドバンスドドライブアシストディスプレイ	34
給油のしかた	38
S-HYBRID 付車のバッテリーがあがったときは (ガソリンエンジン車)	39

エアコンを使ってみよう

オートデュアルエアコン★／ オートエアコン＋リヤクーラー★	40
オートデュアルエアコン (後席用) ★	41
リヤクーラー★	42
ヒーターシート★	43
ステアリングヒーター★	43

便利機能を使いこなそう

アイドリングストップ*（ガソリンエンジン車）	44
ECO モード（ガソリンエンジン車）	45
e-POWER Drive（e-POWER システム車）	46
チャージモード（e-POWER システム車）	49
マナーモード（e-POWER システム車）	50
車両接近通報装置（e-POWER システム車）	50
シートの調節のしかた	51
シートベルトの着用	56
インテリジェント アラウンドビューモニター （移動物 検知機能付）*	60
インテリジェント パーキングアシスト （駐車支援システム）*	62
USB 電源ソケットの位置、使いかた	64

走行支援機能について

インテリジェント エマージェンシーブレーキ	65
クルーズコントロール*	66
プロパイロット*	67
踏み間違い衝突防止アシスト*	70
インテリジェント LI （車線逸脱防止支援システム）*	71
LDW（車線逸脱警報）	72
インテリジェント DA（ふらつき警報）*	73
進入禁止標識検知*	73
一時停止標識検知*	74
最高速度標識検知*	74

付録	75
----	----

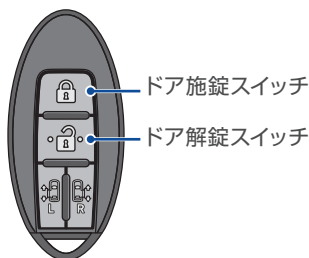
ドアの施錠・解錠のしかた

e-POWER車

ガソリン車

キーでの施錠・解錠

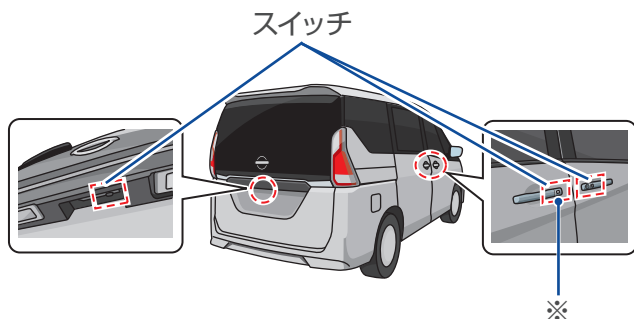
離れたところ（周囲約1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。



ドアスイッチでの施錠・解錠

インテリジェントキーを身につけていれば、ドアスイッチを押すだけで全ドアの施錠や解錠ができます。また、施錠時にオートスライドドアのワンタッチスイッチを押すと全ドアが解錠し、スライドドアが自動（電動）で開きます。

→ワンタッチスイッチ：P.9



※施錠時に押すと、解錠するとともにスライドドアが自動（電動）で開きます。

解錠時に押すと、スライドドアを自動（電動）で開閉できます。



- ドアの施錠・解錠時に車幅灯、尾灯、番号灯が点灯します。
(施錠時約10秒、解錠時約30秒)

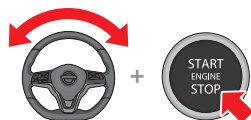
ハンドルのロック・解除のしかた

ガソリン車

ハンドルをロックすることができます。
ハンドルがロックされているときは、電源ポジションが切りかわらない場合があります。

電源ポジションが切り替わらないとき

- ハンドルを左右に回しながらエンジンスイッチを押します。
- ロックが解除できないときは、繰り返し行ってください。



ロックのしかた

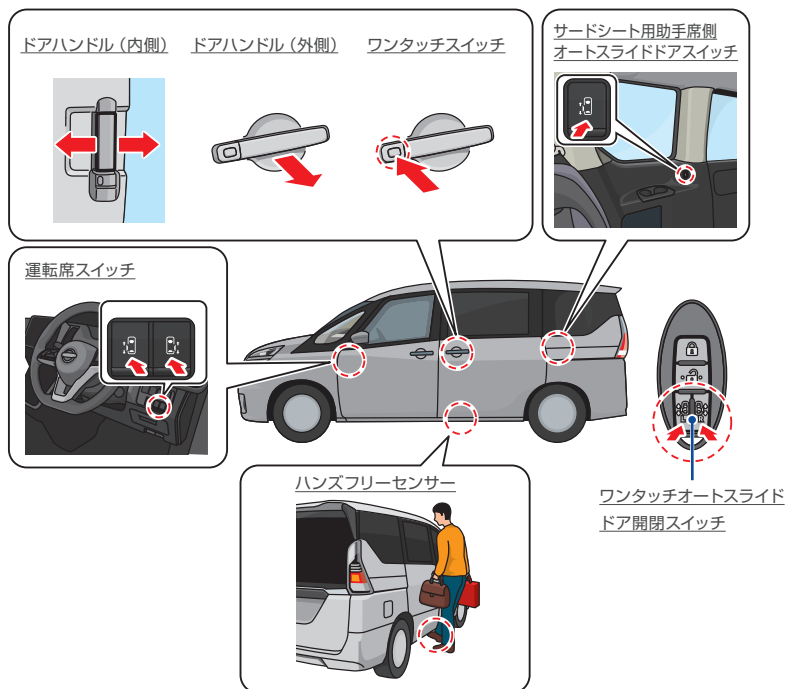
- 1 エンジンスイッチを押し、電源ポジションを OFF にします。
- 2 いずれかのドアを開けるか、または閉めます。
- 3 ロックするまでハンドルを回します。

オートスライドドア★の使いかた

e-POWER車
ガソリン車

オートスライドドアは、スイッチの操作やハンズフリー機能★でスライドドアを自動（電動）開閉することができます。

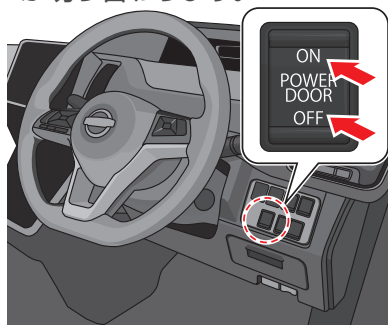
開閉操作をするときは、スライドドア周囲の安全を確認してください。



オートドアメインスイッチ(ハンズフリー機能無車)

自動（電動）開閉機能の ON・OFF が切り替わります。

スイッチ位置	作動
ON	自動（電動）開閉機能を使うときの位置
OFF	自動（電動）開閉機能を停止する位置



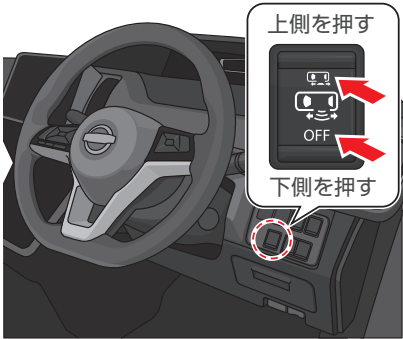
スイッチ位置	運転席スイッチによる開閉操作	ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチによる開閉操作	ワンタッチスイッチによる開閉操作	ドアハンドルによる開閉操作	サードシート用助手席側オートスライドドアスイッチによる開閉操作
ON	作動	作動※	作動	作動	作動
OFF	非作動	非作動	非作動	非作動	非作動

※：電源ポジション／パワースイッチが ON のときは作動しません。

オートドアメインスイッチ(ハンズフリー機能付車)

ハンズフリーセンサーと自動（電動）開閉機能の ON・OFF が切り替わります。

スイッチ位置	作動
	自動（電動）開閉機能を使うときの位置
 中立	ハンズフリーセンサーおよび自動（電動）開閉機能を使うときの位置
OFF	ハンズフリーセンサーおよび自動（電動）開閉機能を停止する位置

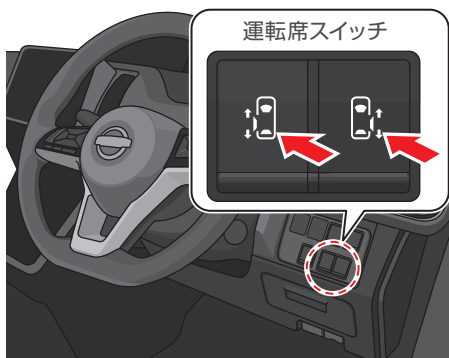


スイッチ位置	運転席スイッチによる開閉操作	ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチによる開閉操作	ワンタッチスイッチによる開閉操作	ドアハンドルによる開閉操作	サードシート用助手席側オートスライドドアスイッチによる開閉操作	ハンズフリーセンサーによる開閉操作
	作動	作動※	作動	作動	作動	非作動
	作動	作動※	作動	作動	作動	作動
OFF	非作動	非作動	非作動	非作動	非作動	非作動

※：電源ポジション／パワースイッチが ON のときは作動しません。

運転席スイッチ（自動開閉）

運転席スイッチを約 1 秒間押すことでスライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- 💡 スライドドアが自動（電動）開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを約 1 秒間押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。

ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチ（自動開閉）

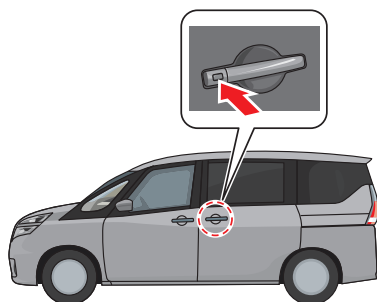
リモコンスイッチのボタンを約 1 秒間押すとスライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- 💡 スライドドアが自動（電動）開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを約 1 秒間押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。

ワンタッチスイッチ（自動開閉）

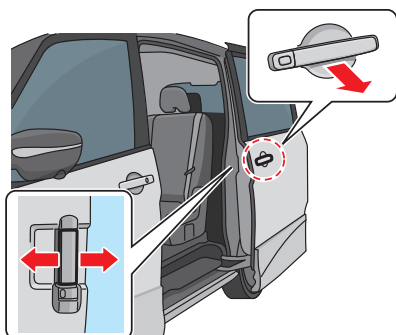
ワンタッチスイッチを押すと、スライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- 施錠されているときは、インテリジェントキーを携帯してください。
- スライドドアが自動（電動）開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。

ドアハンドル（自動開閉）

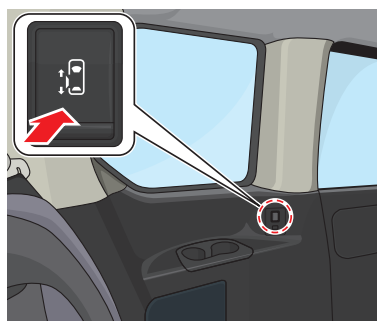
外側または内側のドアハンドルを操作すると、スライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- チャイルドセーフティドアロックがかかっているときは、内側のドアハンドルで、自動（電動）開作動はしません。（自動（電動）閉作動は作動します。）
- スライドドアが自動（電動）開閉中にドアハンドルを操作すると、その位置で停止します。もう一度外側のドアハンドルを操作すると、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。また、内側のドアハンドルでは操作した任意の方向に動き、全開または全閉します。

サードシート用助手席側オートスライドドアスイッチ（自動開閉）

サードシート用助手席側オートスライドドアスイッチを約1秒間押すと、スライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- ・スライドドアが自動（電動）開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを約1秒間押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。
- ・チャイルドセーフティドアロックがかかっているときは、サードシート用助手席側オートスライドドアスイッチで、自動（電動）開作動はしません。（自動（電動）閉作動は作動します。）



ハンズフリーセンサー (ハンズフリー機能付車)

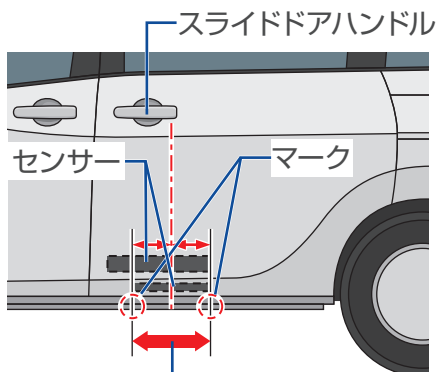
スライドドアの下部に設けられたセンサーによって足の動きを感知し、スライドドアの開閉を自動（電動）で行います。

スライドドア下部にあるマークとマークの間がハンズフリーセンサー有効範囲です。

有効範囲の間で足先の出し入れを行ってください。

足を入れる位置

目安：スライドドアハンドル
後端部の真下あたり



- 足を入れたままにしていると作動しません。
- スライドドアが自動（電動）開閉中に、再度、足先を入れて引く動作を行ってもスライドドアは停止しません。また、自動（電動）開閉中にスイッチ操作などにより任意で停止させた位置から、足先を入れて引く動作を行っても自動（電動）開閉作動はしません。

・ 開けかた

1

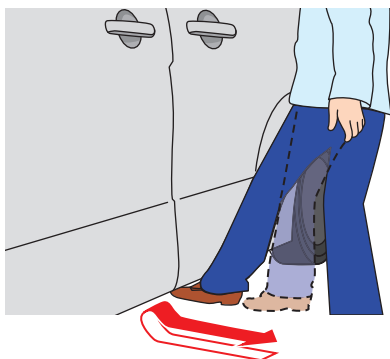
インテリジェントキーを携帯します。

2

オートドアメインスイッチが中立位置にあることを確認します。

3

スライドドアハンドル後端部の真下あたりを狙って、足を入れ止めずにすぐに引くとスライドドアが自動的に全開します。
(膝を曲げずに振り子のように足を振りあげると、センサーが反応しやすくなります。)

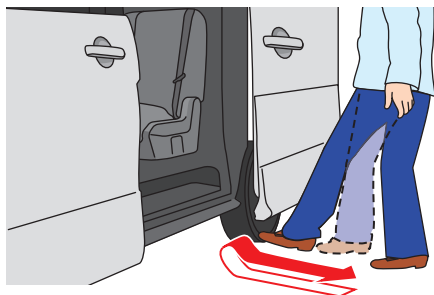


・ 閉めかた

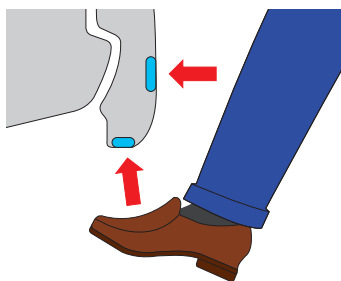
1 インテリジェントキーを携帯します。

2 オートドアメインスイッチが中立位置にあることを確認します。

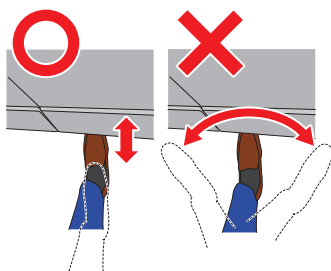
3 スライドドアハンドル後端部の真下あたりを狙って、足を入れ止めずにすぐに引くとスライドドアが自動的に全閉します。
(膝を曲げずに振り子のように足を振りあげると、センサーが反応しやすくなります。)



・ 足のつま先とすねの両方をセンサーに近づけてください。



・ 足はスライドドアに対して垂直方向に動かしてください。



・ 足先を出し入れしたあと、スライドドアが動き出すまで少しお待ちください。「ピッピッ」というブザー音が鳴りドアが自動的に開閉します。

全ドア連動ロック機能★について

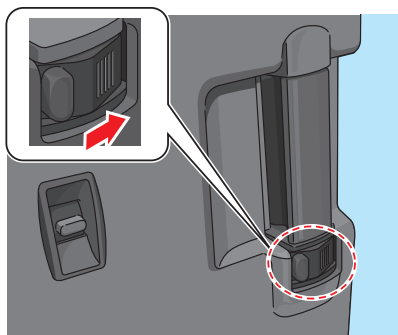
以下の手順でスライドドアを閉めると、スライドドアが全閉すると同時に全ドアが施錠されます。

1

ロックノブを操作するスライドドア以外のドアを閉めます。

2

スライドドアが全開の状態、スライドドアの車室内ロックノブを車両前方に動かします。



3

車外からスライドドアを閉めます。

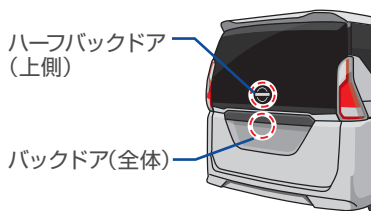


・電源ポジション/パワースイッチが ON のとき、または車室内にインテリジェントキーが残っているときは、施錠されません。

デュアルバックドアの使いかた

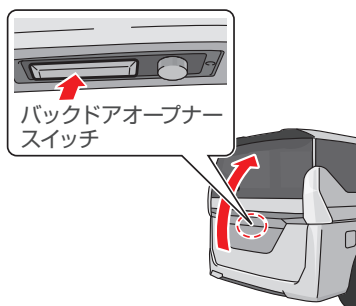
e-POWER車
ガソリン車

デュアルバックドアはバックドア（全体）とハーフバックドア（上側）があり、それぞれ別々に開閉することができます



バックドア（全体）の開けかた

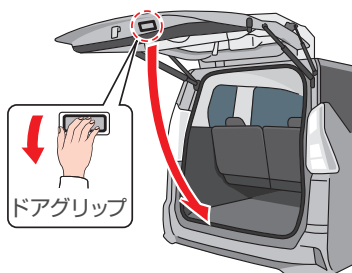
解錠後、スイッチを押すとバックドア（全体）が開きます。



💡 ・ インテリジェントキーを携帯していれば、施錠されていてもバックドア（全体）を開けることができます。

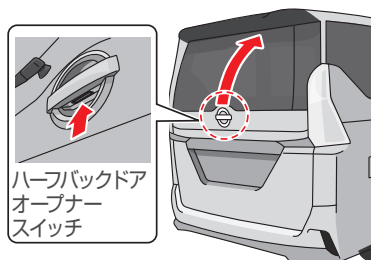
バックドア（全体）の閉めかた

ドアグリップに手を掛けてバックドア（全体）を降ろし、確実にロックするまで押しつめます。



ハーフバックドア（上側）の開けかた

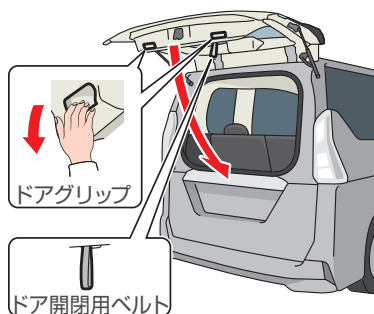
解錠後、スイッチを押すとハーフバックドア（上側）が開きます。



・インテリジェントキーを携帯していれば、施錠されていてもハーフバックドア（上側）を開けることができます。

ハーフバックドア（上側）の閉めかた

ドアグリップまたはベルトに手を掛けてハーフバックドア（上側）を降ろし、確実にロックするまで押しつけます。



エンジンの始動・停止

ガソリン車

エンジンを始動する

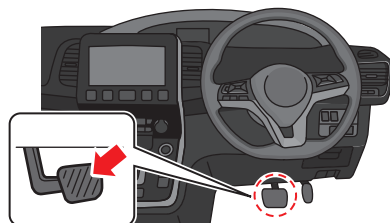
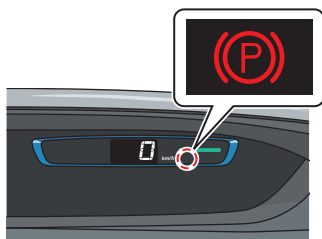
1

パーキングブレーキがかかっていることと、セレクタレバーが **P** になっていることを確認してください。



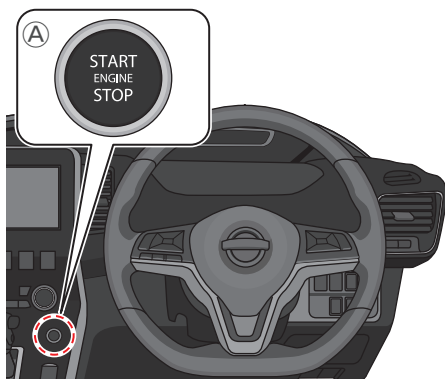
2

ブレーキペダルをしっかりと踏み込みます。

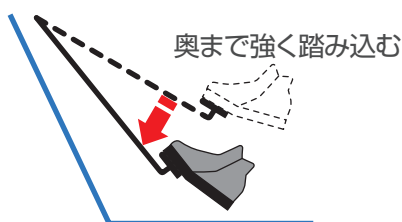


3

エンジンスイッチ[Ⓐ]を押すと、エンジンがかかります。



- ブレーキペダルが硬く踏みづらくなっている場合があります。そのときは、通常よりも強くブレーキペダルを奥までしっかり踏み込んで、パワースイッチを押してください。



エンジンを停止する

1

ブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキをかけて、セレクトレバーを **P** にします。

2

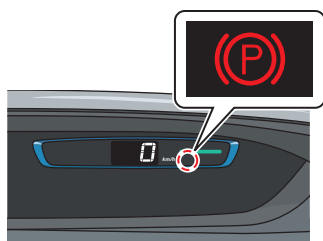
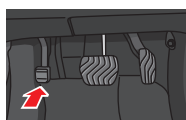
エンジンスイッチを押すと、エンジンが停止します。

e-POWER システムの始動・停止

e-POWER車

e-POWER システムを始動する

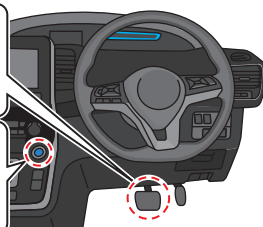
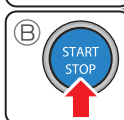
- 1** パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。



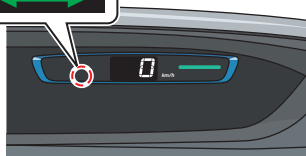
- 2** ブレーキペダル (A) をしっかり踏み込みます。



- 3** パワースイッチ (B) を確実に押します。

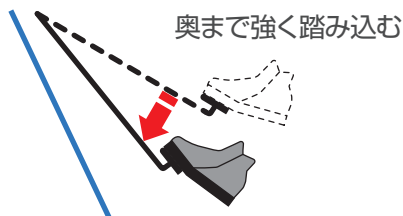


- 4** 走行可能表示灯  が点灯したことを確認します。





- ・ 走行可能表示灯  が消灯している状態では走行できません。
- ・ ブレーキペダルが硬く踏みづらくなっている場合があります。そのときは、通常よりも強くブレーキペダルを奥までしっかり踏み込んで、パワースイッチを押してください。



- ・ e-POWER システムが始動できない場合には、一旦パワースイッチを OFF にして、5 秒以上待ってから再始動してください。

e-POWER システムを停止する

1

ブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキをかけて、セレクトレバーの下側にあるⓅスイッチを押し、シフトポジションを **P** に切り替えます。

2

パワースイッチを押すと、e-POWER システムが停止します。



- ・ シフトポジションを **P** に切り替えずにパワースイッチを OFF にすると、自動的にシフトポジションが **P** に切り替わります。(オート P 機能)

➡セレクトレバー：P.31

燃費を良くするためのポイント

e-POWER車

燃費は、道路状況、天候や気温、乗員数などに大きく左右されます。次のようなことに気をつけ電力の消費を抑えると、燃費が良くなります。

お出かけ前に

- ・ 電力の消費が少ないルートを選択する（登り坂の走行は電力の消費が多くなります。登り坂の少ないルートを選択すると電力の消費を抑えられます）
- ・ 不要な荷物は積んだままにしない
- ・ 適切なタイヤ空気圧にする

運転するときは

- ・ ドライブモードは ECO モードや S モードで走行する

ドライブモードと車両性能の比較

	ドライブ モード	シフト ポジション	アクセルペダル OFF時の減速度合い	加速力	燃費性能
e-POWER Drive	S (Smart)	D			
	ECO	D			
	NORMAL	D			
		B			

- ・ オートエアコンの設定温度を控えめ（24.5℃以下）にする（寒いときはヒーターシート*やステアリングヒーター*を使用する）
- ・ デフロスターの使用は必要最低限にする
- ・ なめらかに発進、加速する
- ・ 車間距離に余裕を持って、高速道路では速度を控えめに走行する

➡ e-POWER Drive: P.46

エンジンが作動するシーンについて

e-POWER システムでは下記のようなときにエンジンが作動する場合があります。

- ・ リチウムイオンバッテリーの残量が少ないとき（発電のため）
- ・ アクセルペダルを強く踏み込んだとき（発電のため）
- ・ 暖房を ON にしたとき（熱源となるエンジン水温を上げるため）
- ・ エンジンが冷えているとき（暖機のため）
- ・ e-POWER システムが始動している状態でボンネットを開けたとき（整備時の事故を防止するため）
- ・ ブレーキペダルを踏み込んだとき（ブレーキブースター用負圧生成のため）※
- ・ 長い下り坂を走行しているとき（減速度を生成するため）※

※エンジンは始動していますが燃料は消費しません

インテリジェントキーの電池が切れたとき

e-POWER車
ガソリン車

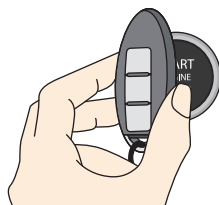
インテリジェントキーの電池が切れたときは、以下の手順でエンジン／e-POWERシステムを始動してください。

エンジン／e-POWER システムの始動

1 パーキングブレーキがかかっていることと、セレクトレバー／シフトポジションが **P** になっていることを確認してください。

2 ブレーキペダルを踏みながら、インテリジェントキーの裏面をエンジンスイッチ／パワースイッチに接触させます。

（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）



3 ブザーが鳴ってから 10 秒以内に、ブレーキペダルをしっかりと踏み込んだままエンジンスイッチ／パワースイッチを押します。



- ・ ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチ／パワースイッチを押すと、電源ポジションが切り替わります。
- ・ エンジン／e-POWER システムを停止するときは、セレクトレバー／シフトポジションを **P** にしてからエンジンスイッチ／パワースイッチを押してください。

オート ACC (アクセサリー)

e-POWER車

ガソリン車

オート ACC 機能は、エンジン停止時でも、電装品が使える便利な機能です。

オート ACC の作動

次の状態のときにオート ACC は作動します。

- ・ ドアを解錠したとき (インテリジェントキー機能で解錠したとき)
- ・ エンジンを停止したとき

オート ACC の停止

次の状態のときにオート ACC は停止します。

- ・ オート ACC 状態のまま約 13 分間経過したとき
- ・ ドアを施錠し、約 3 分間経過したとき (インテリジェントキー機能で施錠したとき)



- ・ ディーラーオプションのナビゲーションシステムについては、オート ACC 機能は作動しません。

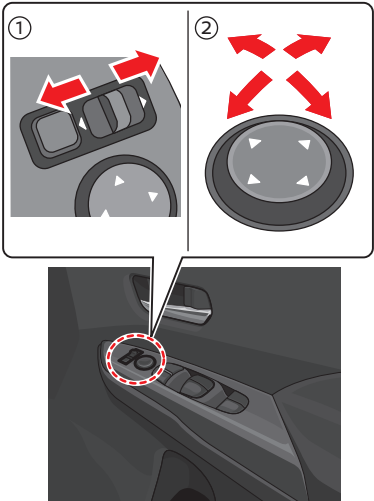
e-POWER車
ガソリン車

ドアミラーを調節する

角度調節のしかた

1 左右切り替えスイッチ ① を調節する側に動かします。

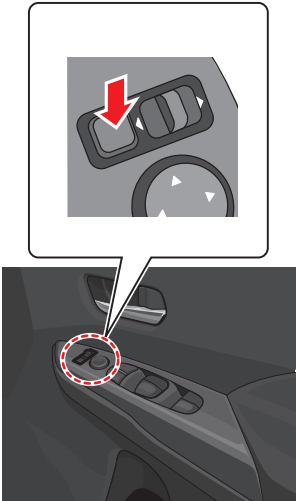
2 角度調節スイッチ ② を前後・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



格納のしかた

スイッチを押します。

スイッチ位置	作動
	閉
	開



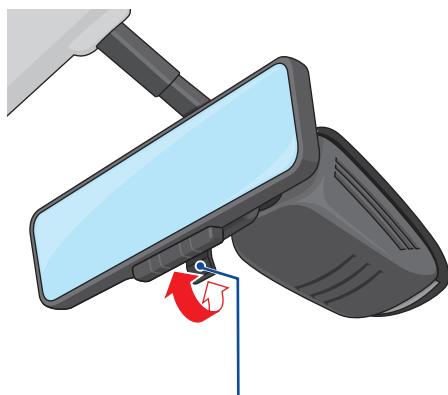
インテリジェント ルームミラー★の使いかた

e-POWER車
ガソリン車

インテリジェント ルームミラーモードに切り替えると、車両後方にあるカメラで映し出された映像（モニター表示）に切り替わります。

インテリジェント ルームミラーを使う

- ・ 走行前にルームミラーモード（鏡面）の状態、ミラー本体の角度を調節してから使用します。
- ・ インテリジェント ルームミラーモード（モニター表示）にするときは、電源ポジション/パワースイッチをONにし、ON・OFF 切り替えレバーを手前に倒します。
- ・ ルームミラーモード（鏡面）にするときは、ON・OFF 切り替えレバーを前方へ倒します。



ON・OFF 切り替えレバー



- ・ 周囲の明るさにより見づらかったり、眩しく感じたときはインテリジェント ルームミラーモード（モニター表示）を OFF にし、ルームミラーモード（鏡面）で使用してください。

画像調節のしかた

インテリジェント ルームミラーモード（モニター表示）のときに、MENU ボタンを押すと、各種調節ができます。MENU ボタンを押して項目を切り替え、中央ボタン、右側ボタンで調節します。

- BRIGHTNESS（明るさ）
- DOWN/UP（上下）
- LEFT/RIGHT（左右）
- ROTATION（回転）
- INDICATION（モニター文字表示、非表示の切り替え）



MENU ボタン

右側ボタン

中央ボタン

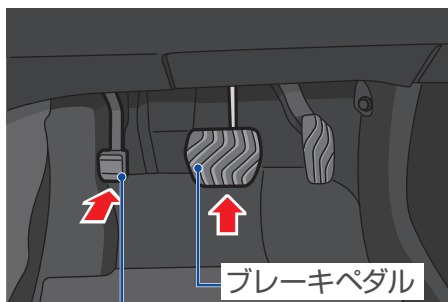
パーキングブレーキ（足踏み式）★の使いかた

e-POWER車

ガソリン車

パーキングブレーキのかけかた

パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱい踏み込みます。



パーキングブレーキペダル

パーキングブレーキの解除のしかた

解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

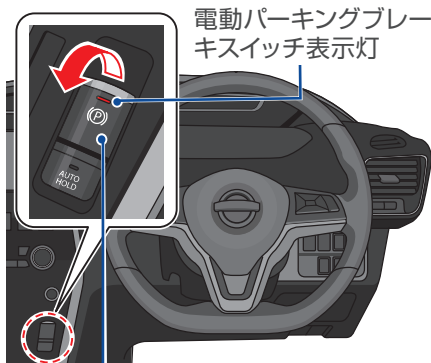
電動パーキングブレーキ★の使いかた

e-POWER車
ガソリン車

スイッチ操作で、パーキングブレーキをかけることができます。

電動パーキングブレーキのかけかた

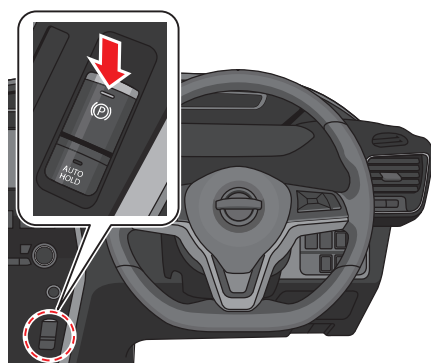
- ・ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・電動パーキングブレーキスイッチを引き上げます。スイッチを引き上げると、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が点灯し、メーター内の電動パーキングブレーキ警告灯（赤色）が、約2秒後に点灯します。



電動パーキング
ブレーキスイッチ

電動パーキングブレーキの解除のしかた

- ・ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・電動パーキングブレーキスイッチを押し下げます。スイッチを押し下げると、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が消灯し、電動パーキングブレーキが解除されるとメーター内の電動パーキングブレーキ警告灯（赤色）が消灯します。



- 💡 電動パーキングブレーキがかかっている状態で運転席シートベルトを着用し、セレクトレバー／シフトポジションが **D** または **R** のときアクセルペダルを踏み込むと、パーキングブレーキが自動的に解除されます。
- ・電動パーキングブレーキの詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。

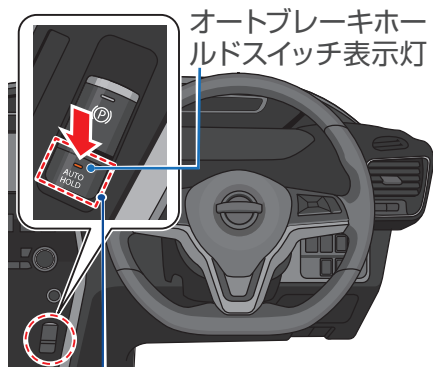
オートブレーキホールド★の使いかた

e-POWER車
ガソリン車

オートブレーキホールド機能は、信号待ちなどで停車中に自動的にブレーキ力を保持する機能です。

オートブレーキホールドの ON・OFF のしかた

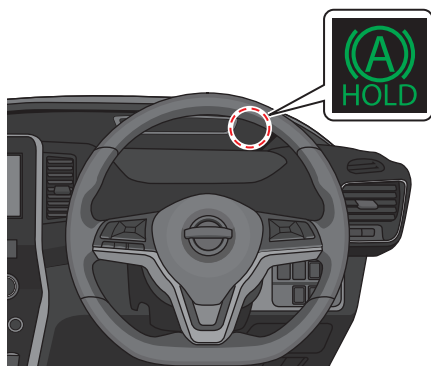
- ・ オートブレーキホールドスイッチを押します。
- ・ ON になると、オートブレーキホールドスイッチ表示灯が点灯します。
- ・ 使用できる条件になるとメーター内のオートブレーキホールド表示灯（白色）が点灯します。



オートブレーキ
ホールドスイッチ

オートブレーキホールドの作動

- ・ ブレーキペダルを踏んで停車します。
オートブレーキホールド表示灯が白色から緑色に変わり、ブレーキペダルを踏み続けなくても自動的にブレーキ力が保持されます。
- ・ アクセルペダルを踏むと保持を解除し、発進します。



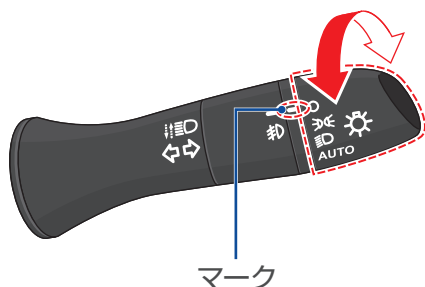
ライトスイッチの使いかた

e-POWER車
ガソリン車

ライトの点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
○	全ライトが消灯
☞☜	車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
☞☜☞	ヘッドランプ（前照灯）、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
AUTO	自動点灯、消灯

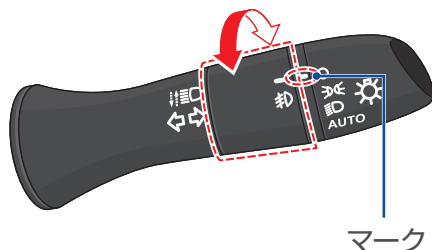


スイッチを AUTO に合わせると、車外の明るさに応じて自動的にライトが点灯・消灯します。

フォグランプ★の点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
—	フォグランプ(前部霧灯)が消灯
☞☜	フォグランプ(前部霧灯)が点灯

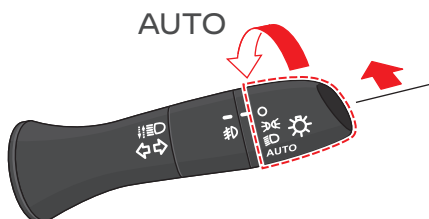


フォグランプは、ヘッドランプまたは車幅灯が点灯しているときに使えます。

ハイビームアシスト

先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、自動的にハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）を切り替えます。

- ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押すとハイビームアシストが ON になります。ライトスイッチをもう一度、車両前方に押すと、ハイビームアシストが OFF になります。
- 約 25km/h 以上で走行中ヘッドランプが点灯しているときに自動で切り替わります。約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

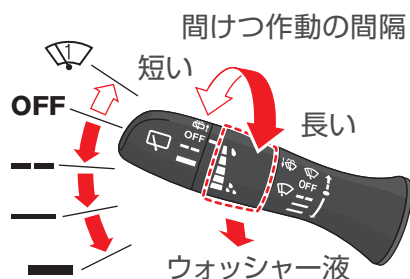


ワイパー／ウォッシャーの使いかた

e-POWER車
ガソリン車

フロントワイパー

スイッチ位置	作動
	1回作動
OFF	停止
---	間けつ作動 (スイッチを回して作動間 隔の長い、短いを調節)
—	低速連続作動
—	高速連続作動

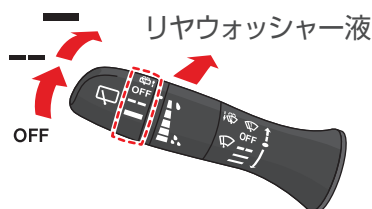


スイッチを手前に引くとフロントウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

- ・ --- (間けつ作動) のときは、自動で作動間隔が短くなる車速感知式を設定しています。(車速が速くなると、フロントガラスに付着する雨の量が多くなるため)

リヤワイパー

スイッチ位置	作動
OFF	停止
---	間けつ作動 (調節機能なし)
—	連続作動



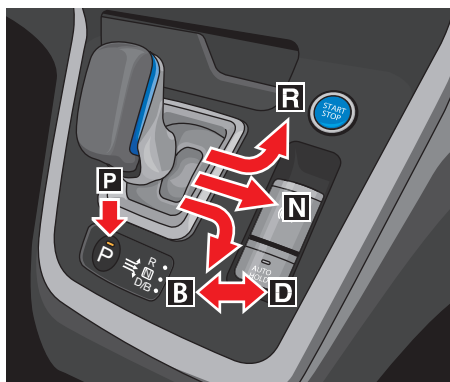
スイッチを車両前方に押すとリヤウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

- ・ フロントワイパー作動中にセレクトレバー／シフトポジションを **R** にすると、リヤワイパーが自動的に1回作動します。

セレクトレバー

e-POWER車

セレクトレバーの使いかた



P	セレクトレバーの下側にあるⓅスイッチを押します。
R	ブレーキペダルを踏みながら、セレクトレバーをゲートに沿って車両前方へスライドさせます。
N	ブレーキペダルを踏みながら、右にスライドさせ、しばらく保持します。
D	ブレーキペダルを踏みながら、セレクトレバーをゲートに沿って右手前にスライドさせます。
B	D のときに右手前にスライドすると B に切り替わります。もう一度スライドすると D に戻ります。 (NORMAL モードのみ)



・ S モードや ECO モードのときはシフトポジションを**B**に切り替えることはできません。



e-POWER Drive: P.46

各シフトポジションの働き

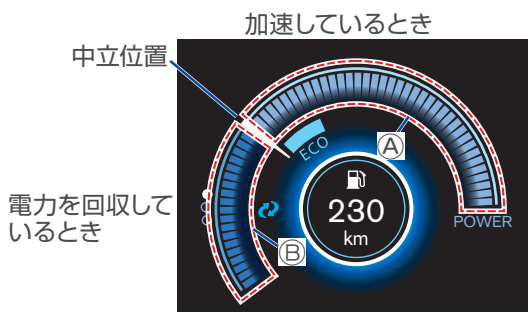
シフト ポジション	役割
P	駐車および e-POWER システムを始動するときの位置
R	後退するときの位置
N	動力が伝わらない状態の位置
D	通常走行するときの位置
B	下り坂などで、強い回生ブレーキが必要なときの位置

パワーメーター

e-POWER車

走行中の出力と回生力（電力の回収量）を表示します。

- 一定の速度で走行しているときや加速しているときは、ゲージが中立位置より右側①に表示されます。
- 急加速など、より多くの電力を消費しているときほど、ゲージが右側①に増えていきます。
- 電力を回収しているときは、ゲージが中立位置から左側②に増えます。ゲージが左側②に増えると、多くの電力を回収していることを表します。



アドバンスドドライブアシストディスプレイ

e-POWER車
ガソリン車

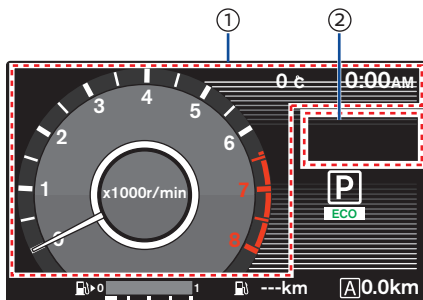
ディスプレイの表示項目

次の項目を表示します。
<ガソリンエンジン車>

- ①
 - ・ タコメーター 
 - ・ エコグループ 
 - ・ インフォメーショングループ 
 - ・ 警告 
 - ・ 設定 
 - 運転支援システムの ON・OFF
 - 時計の調節など
 - ・ 時計表示
 - ・ 外気温度表示
- ②
 - ・ 運転支援システム
 - プロパイロット*
 - クルーズコントロール*など

→プロパイロット: P.67

→クルーズコントロール: P.66

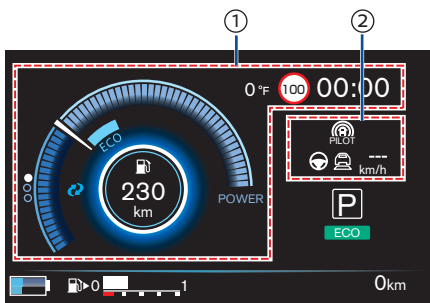


<e-POWER システム車>

- ①
 - ・ e-POWER グループ 
 - ・ エコグループ 
 - ・ インフォメーショングループ 
 - ・ 警告 
 - ・ 設定 
 - 運転支援システムの ON・OFF
 - 時計の調節など
 - ・ 時計表示
 - ・ 最高速度標識表示
 - ・ 外気温度表示
- ②
 - ・ 運転支援システム
 - プロパイロット*
 - クルーズコントロール*など

→プロパイロット: P.67

→クルーズコントロール: P.66



・ グレード、オプションなどにより表示項目は異なります。

ディスプレイの切り替えかた

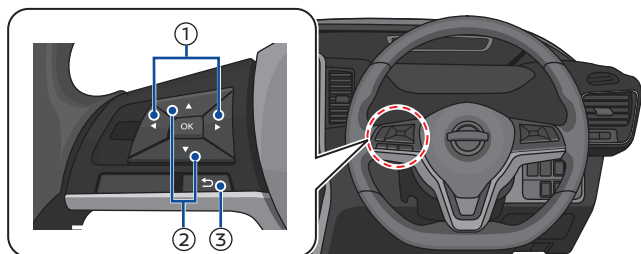
ステアリングスイッチでメーター内の画面表示が切り替わります。

< ガソリンエンジン車 >

- ①を押すと、タコメーター  ⇒エコグループ  ⇒インフォメーショングループ  ⇒警告  ⇒設定  ⇒タコメーター  の順に表示が切り替わります。
- ②を押すと、各項目の表示メニューが選択できます。
- ③を押すと前の画面に戻ります。

< e-POWER システム車 >

- ①を押すと、e-POWER グループ  ⇒エコグループ  ⇒インフォメーショングループ  ⇒警告  ⇒設定  ⇒ e-POWER グループ  の順に表示が切り替わります。
- ②を押すと、各項目の表示メニューが選択できます。
- ③を押すと前の画面に戻ります。



各種設定のしかた

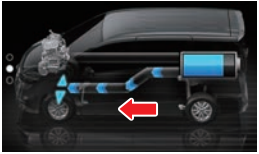
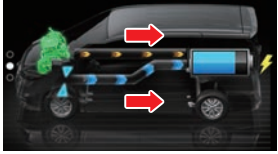
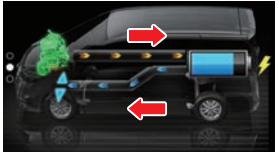
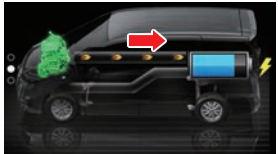
インテリジェント エマージェンシーブレーキ ON・OFF の設定例

「設定  ⇒「運転支援システム」⇒「エマージェンシーブレーキ」⇒「システム」を選択するとインテリジェント エマージェンシーブレーキ機能の ON・OFF を切り替えることができます。

エネルギーモニター

e-POWER車

メーター内のディスプレイにエンジン、リチウムイオンバッテリーおよびタイヤ間のエネルギーの流れを表示します。

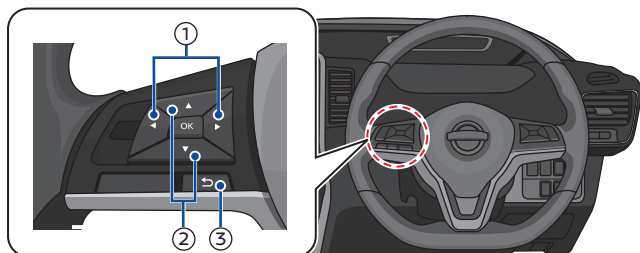
ディスプレイ表示	状態
	リチウムイオンバッテリーに蓄えられたエネルギーを使って走行している状態
	回生ブレーキを使って、リチウムイオンバッテリーを充電している状態
	エンジンと回生ブレーキ、両方のエネルギーで充電している状態
	・ エンジンで発電したエネルギーで、走行と充電の両方を行っている状態 ・ エンジンで発電したエネルギーとリチウムイオンバッテリーに蓄えられたエネルギー、両方を使って走行している状態 ・ エンジンで発電したエネルギーを使って走行している状態
	エンジンで発電したエネルギーで、リチウムイオンバッテリーを充電している状態
	エネルギーの流れがない状態

ディスプレイ表示	状態
	・ アクセルを急に踏み込み、エンジンの回転数が高くなっている状態 ・ ボンネットが開いているため、エンジンが作動している状態
	リチウムイオンバッテリーを充電している状態
	リチウムイオンバッテリーのエネルギー残量表示

ディスプレイの切り替えかた

ステアリングスイッチでメーター内の画面表示が切り替わります。

- ・ ①を押すと、e-POWER グループ  ⇒ エコグループ  ⇒ インフォメーショングループ  ⇒ 警告  ⇒ 設定  ⇒ e-POWER グループ  の順に表示が切り替わります。
- ・ e-POWER グループ  を選択します。
- ・ ②を押して項目を選択し、エネルギーモニターを表示します。
- ・ ③を押すと前の画面に戻ります。



給油のしかた

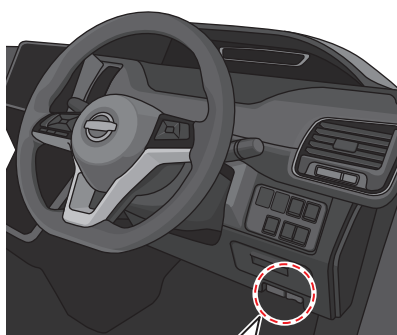
e-POWER車

ガソリン車

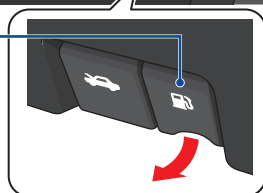
給油口の開けかた

給油口は運転席側の車両後方にあります。

運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



オープナー



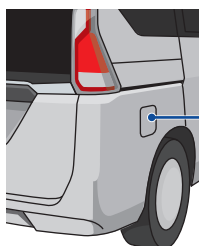
- 給油口のオープナーは、レバー先端の中央にくぼみがあります。

給油のしかた

給油口にキャップはありません。給油ノズルを直接差し込むだけで給油することができます。

給油自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。

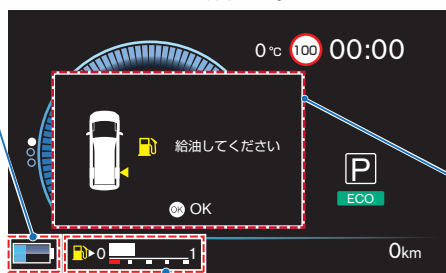
- 給油ノズルをゆっくりとしっかり奥まで差し込み、給油します。
- 給油ノズルが自動停止したら、給油ノズルに残っている燃料がこぼれないように約5秒待ってから給油ノズルを抜き、リッドを閉めます。



リッド

燃料残量警告が表示され燃料計の  が黄色く点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

リチウムイオンバッテリー残量 (e-POWER システム車)



燃料残量警告

燃料計



- ・ 燃料がなくなると、リチウムイオンバッテリーの残量が残っていても走行不能になるおそれがあります。(e-POWER システム車)

→ エネルギーモニター: P.36

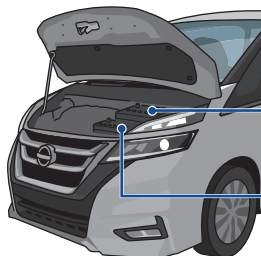
S-HYBRID 付車のバッテリーがあがったときは

ガソリン車

S-HYBRID 専用にバッテリー (メイン) とバッテリー (サブ) の2つのバッテリーを使用しています。どちらかのバッテリーがあがるとエンジンを始動できません。

バッテリーがあがってエンジンが始動できない場合は、バッテリー (メイン) からバッテリー (サブ) の順に処置をしてください。

※ 処置のしかたについては、取扱説明書の「バッテリーがあがったときは」をお読みください。



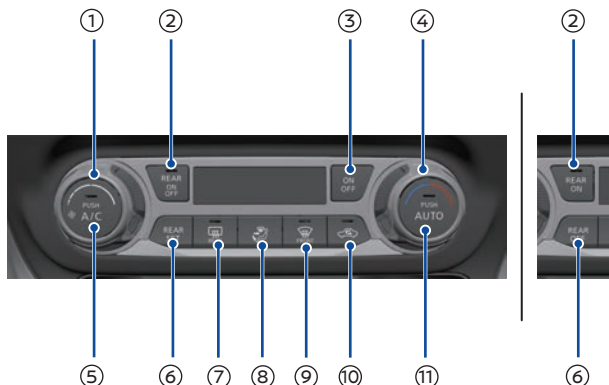
バッテリー (メイン)

バッテリー (サブ)

オートデュアルエアコン★/オートエアコン+リヤクーラー★

e-POWER車
ガソリン車

各部名称と機能



① 風量調節ダイヤル

ダイヤルを回して風量を切り替えます。

② REAR ON・OFF スイッチ

(オートデュアルエアコン付車)
スイッチを押すごとに、後席用エアコンの ON・OFF を切り替えます。

REAR ON スイッチ

(オートエアコン+リヤクーラー付車)
後席用リヤクーラーが ON になります。

③ ON・OFF スイッチ

スイッチを押すごとに、エアコンの ON・OFF を切り替えます。

④ 温度調節ダイヤル

ダイヤルを回して設定温度を切り替えます。

⑤ A/C スイッチ

スイッチを押すごとに、冷房・除湿機能の ON・OFF を切り替えます。

⑥ REAR SET スイッチ

(オートデュアルエアコン付車)
表示部に REAR と表示され、前席で後席用エアコンを操作できます。

REAR OFF スイッチ

(オートエアコン+リヤクーラー付車)
後席用リヤクーラーが OFF になります。

⑦ リヤウインドーデフォグガー スイッチ

バックドアガラスのくもりが取れます。

⑧ 吹き出し口切り替えスイッチ

スイッチを押すごとに、吹き出し口が切り替わります。

⑨ デフロスタースイッチ

フロントガラスのくもりが取れます。

⑩ 内外気切り替えスイッチ

スイッチを押すごとに、内気循環、外気導入が切り替わります。(内気循環のとき、スイッチの表示灯が点灯します。)

⑪ AUTO スイッチ

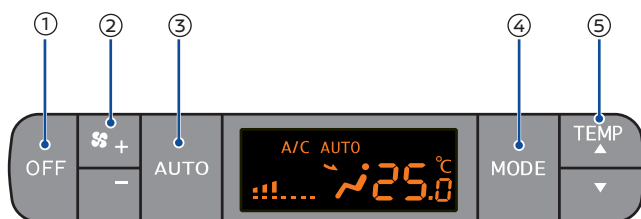
自動制御に切り替えます。
冷房・暖房の切り替え、吹き出し口、風量の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

オートデュアルエアコン（後席用）★

e-POWER車
ガソリン車

各部名称と機能

前席用エアコン作動時に使えます。また、前席で REAR ON・OFF スイッチを押していない場合でも、AUTO スイッチを押すことができます。後席エアコン操作部は、セカンドシートの天井部中央にあります。



- | | |
|---|--|
| <p>① OFF スイッチ
後席エアコンが OFF になります。</p> <p>② 風量調節スイッチ
風量を調節します。
+…風量が多くなる
-…風量が少なくなる</p> <p>③ AUTO スイッチ
冷房・暖房の切り替え、吹き出し口、風量の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。</p> | <p>④ 吹き出し口切り替えスイッチ
スイッチを押すごとに、吹き出し口が切り替わります。</p> <p>⑤ 温度調節スイッチ
温度を調節します。
▲…温度が高くなる
▼…温度が低くなる</p> |
|---|--|

リヤクーラー★

e-POWER車

ガソリン車

各部名称と機能

前席用エアコン作動時に使えます。また、前席で REAR ON スイッチを押していない場合でも、クーラースイッチを押すと使うことができます。リヤクーラー操作部は、セカンドシートの天井部中央にあります。



① 風量切り替えレバー

レバーを動かし、風量を調節します。「AUTO」位置にあるときは、風量が自動調節されます。

左側：風量が少なくなる
右側：風量が多くなる

② クーラースイッチ

リヤクーラーの ON・OFF が切り替わります。

ヒーターシート★

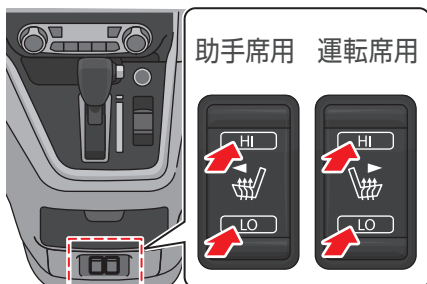
e-POWER車

ガソリン車

ヒーターシートを使う

運転席と助手席のシートを温めるときに使います。

- ・ シートを早く温めるときは、スイッチの HI 側を押します。
- ・ 保温するときにはスイッチの LO 側を押します。
- ・ 止めるときは、スイッチを中立位置にします。



ステアリングヒーター★

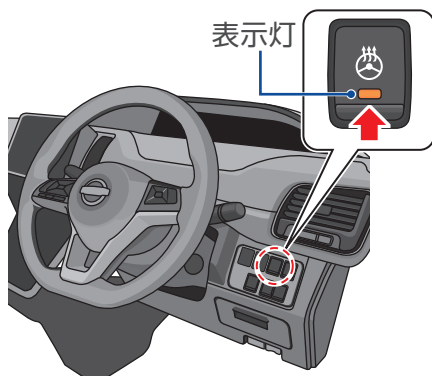
e-POWER車

ガソリン車

ステアリングヒーターを使う

スイッチを押すと約 30 分間作動します。(スイッチの表示灯が点灯)

- ・ 作動中は、ハンドルの表面温度が約 20℃を超える温度を保ちます。
- ・ 作動中にスイッチを押すと作動が停止します。(スイッチの表示灯が消灯)

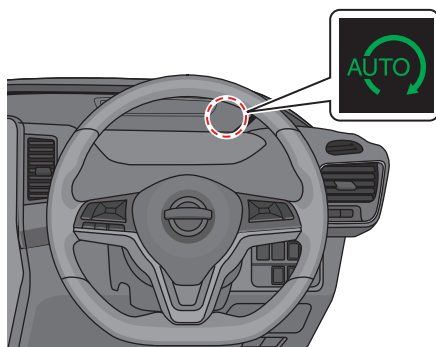


アイドリングストップ★

ガソリン車

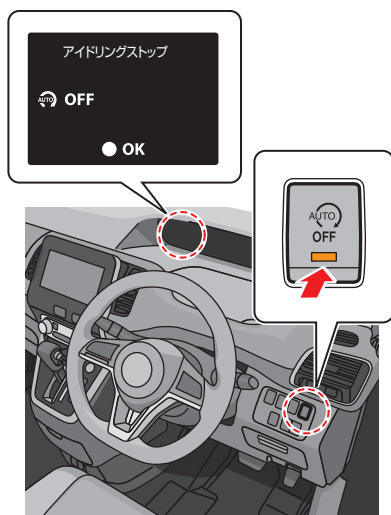
信号待ちなどで、車両を停車させると自動的にエンジンを停止し、再び走行するときは自動的にエンジンを始動することで、排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上させます。

- ・アイドリングストップ作動中は、メーター内のアイドリングストップ表示灯が点灯します。



ON・OFF のしかた

- ・スイッチを押すごとに、アイドリングストップの ON・OFF が切り替わります。
- ・ON・OFF すると、メーター内のディスプレイにアイドリングストップの ON・OFF 表示が数秒間表示されます。



- ・アイドリングストップの詳しい作動条件は、取扱説明書をご覧ください。

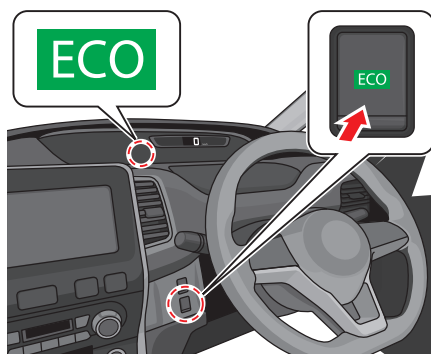
ECO モード

ガソリン車

システムを自動制御して、急加速を抑えることで燃費の向上をサポートします。

ON・OFF のしかた

- スイッチを押すごとに、ECO モードの ON・OFF が切り替わります。
- ON にするとメーター内の ECO モードインジケーターが点灯します。



e-POWER Drive

e-POWER車

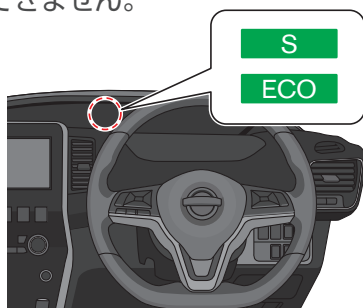
e-POWER システムは 3 つのドライブモードがあります。目的に応じて使い分けてください。

各モードの働き

モード (表示灯)	シフト ポジ ション	アクセルペダル OFF 時の 減速度合い	特徴
NORMAL ECO S	D	ガソリンエンジン車のエンジンブレーキと同等	ガソリンエンジン車と同等の走りを楽しむモード - モーター駆動特有のレスポンスよくスムーズな加速 - ガソリンエンジン車に近い感覚でのアクセルペダル OFF での減速
	B	やや強い	
S (Smart) ECO S	D	強い	EVらしさと燃費を両立させたモード - モーター特性を際立たせてアクセルペダル操作に瞬時に応じる高レスポンスを実現 - アクセルペダル OFF 時の回生ブレーキを強めて、多くのエネルギーを回収 - アクセルペダル操作のみで楽に速度調整が可能
ECO ECO S	D	強い	燃費重視のモード - 無駄なエネルギー消費を抑えるための穏やかな加速性能 - アクセルペダル OFF 時の回生ブレーキを強めて、多くのエネルギーを回収 - アクセルペダル操作のみで楽に速度調整が可能

※ NORMAL モード→ S モード→ ECO モードの順に燃費がよくなります。

※ S モードや ECO モードのときは、シフトポジションを **B** に切り替えることはできません。



便利機能を使いこなそう

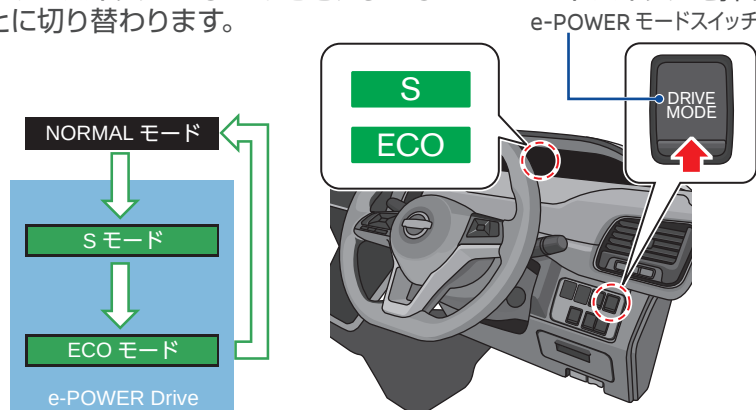


- ・ S モードおよび ECO モードではアクセルペダル OFF 時の回生力を高めています。
そのため、想定していた停車位置よりも手前で停車する場合があります。
また、狭い駐車場などで、ハンドルをいっぱいに切りながらアクセルペダルを ON から OFF にしたときに、減速度合いが強く感じられる場合があります。
- ※ S モードおよび ECO モードでは、アクセルペダル OFF による減速で停車する場合がありますが、ブレーキ力を保持して停車させ続ける機能はないため、停車時はブレーキペダルを必ず踏み込んでください。
- ・ S モード、ECO モードのときは、ブレーキを踏まずに減速した場合でも減速度合いに応じて制動灯が点灯します。

モード	シフト ポジション	クリーブ
NORMAL	D	常時発生
	B	
S (Smart)	D	停車後、ブレーキペダルを離すと発生
ECO	D	

モードの切り替えかた

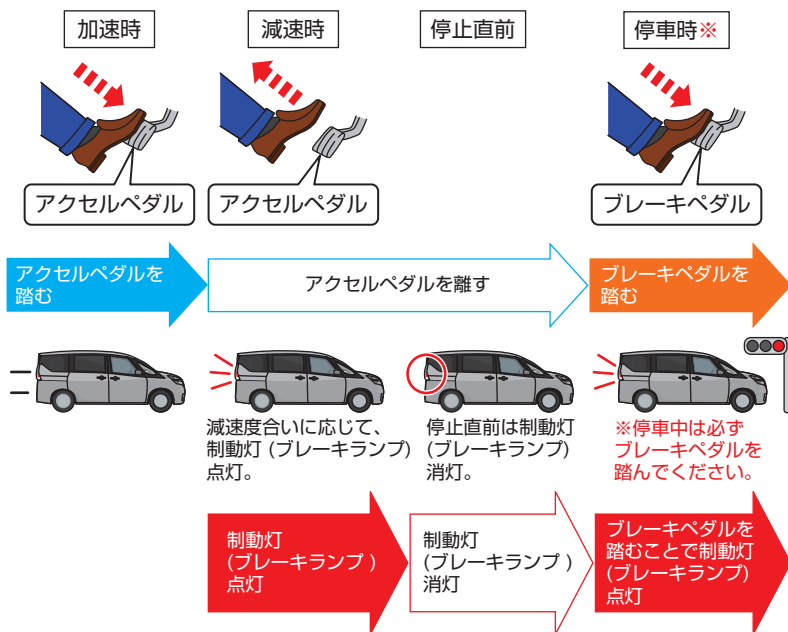
パワースイッチが ON のとき、e-POWER モードスイッチを押すごとに切り替わります。



- ・ シフトポジションは、セレクトレバーを操作して切り替えます。
→セレクトレバー: P.31

Sモード、ECOモード時の制動灯（ブレーキランプ）について

アクセルペダルを離した際、発生する減速度合いに応じて制動灯（ブレーキランプ）を点灯させて、停止直前～停車中に消灯します。停車中はブレーキペダルを踏むことで、制動灯（ブレーキランプ）が点灯します。安全のためにも必ずブレーキペダルを踏んでください。



※渋滞時などで減速度が発生しにくい発進、停止を繰り返した場合、制動灯（ブレーキランプ）が点灯しないことがあります、ご注意ください。

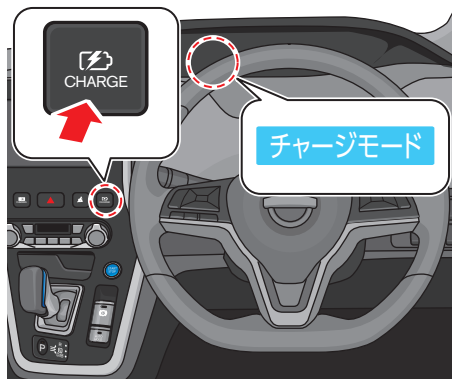
チャージモード

e-POWER車

チャージモードスイッチを押すと強制的にエンジンを始動し、リチウムイオンバッテリーの充電を行います。マナーモードによる走行距離を長くしたいとき、あらかじめリチウムイオンバッテリーを充電するモードです。

ON・OFF のしかた

- ・走行可能表示灯が点灯しているとき、チャージモードスイッチを押すごとに、チャージモードのON・OFF が切り替わります。
- ・ON にするとアドバンスドドライブアシストディスプレイにチャージモードインジケータが点灯します。



- ・チャージモード作動中にマナーモードスイッチを押すと、チャージモードが解除されマナーモードに切り替わります。
- ・チャージモードは、ドライブモードがSモード、ECOモードのときに使用できます。

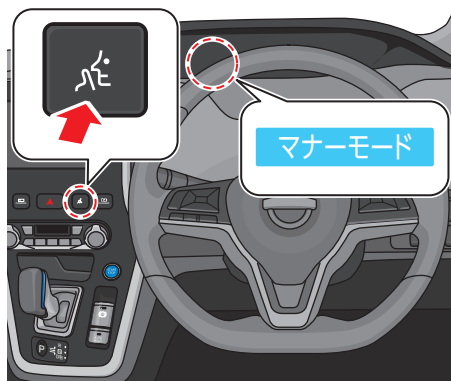
マナーモード

e-POWER車

マナーモードスイッチを押すと、エンジンの始動を極力抑えて走行することができます。バッテリー電力だけで走行するので、早朝や深夜の住宅街など、静かに走行したいときに使用するモードです。

ON・OFF のしかた

- ・走行可能表示灯が点灯しているとき、マナーモードスイッチを押すごとに、マナーモードの ON・OFF が切り替わります。
- ・ON にするとアドバンスドドライブアシストディスプレイにマナーモードインジケータが点灯します。



- ・チャージモードを ON にしてリチウムイオンバッテリー残量を増やしておくと、バッテリー電力だけで走行できる距離が長くなります。
- ・マナーモードは、ドライブモードが S モード、ECO モードのときに使用できます。

車両接近通報装置

e-POWER車

車両接近通報装置は、低速走行中に車両が接近していることを音で歩行者に知らせるシステムです。



次の場合に作動します。

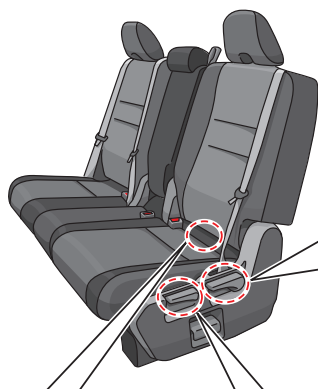
- ・発進時、車速が 30km/h 以内のとき
- ・減速時、車速が 25km/h 以下になったとき
- ・シフトポジションが **R** のとき

シートの調節のしかた

e-POWER車

ガソリン車

セカンドシート



- 背もたれの角度調節 (リクライニング)
- リクライニングレバーを引いたまま、背もたれを動かします。
- 背もたれの折りたたみかた (ガソリンエンジン車)



- ① リクライニングレバーを引いて、背もたれを倒れるところまで倒します。

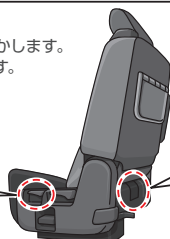
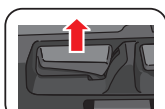


- ② リクライニングレバーを下に押して、さらに背もたれを倒し、折りたたみます。



- 前後位置の調節 (スライド)

- レバーを引いたまま、シートを動かします。
- シート背面部にもレバーがあります。



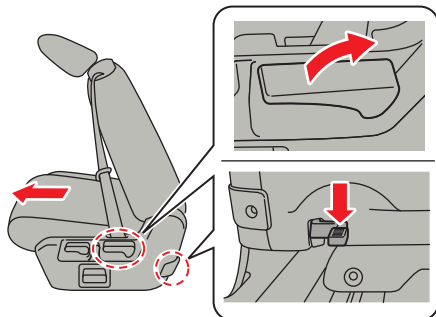
ウォークイン機構

1

リクライニングレバーまたはシート背面下部のペダルを踏んで、背もたれを前に倒します。

2

セカンドシートを前方にスライドさせます。元に戻すときは、シートを後方にスライドさせたあと、背もたれを起こして固定します。

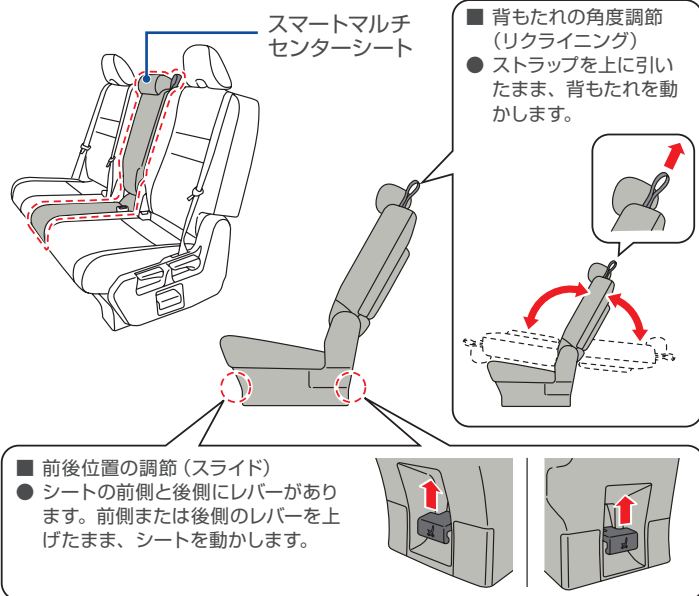


スマートマルチセンターシート

ガソリン車

シートとして使用したり、アームレストや小物入れ、ティッシュボックスとして使用することができます。

シートとして使用するときは、必ず運転席側のセカンドシートと前後位置および背もたれの角度を合わせます。



横スライド機構（運転席側★／助手席側）

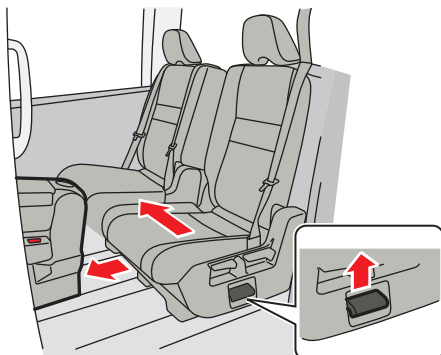
サードシートへ乗り降りするときなどに、セカンドシートを横にスライドさせることができます。

1

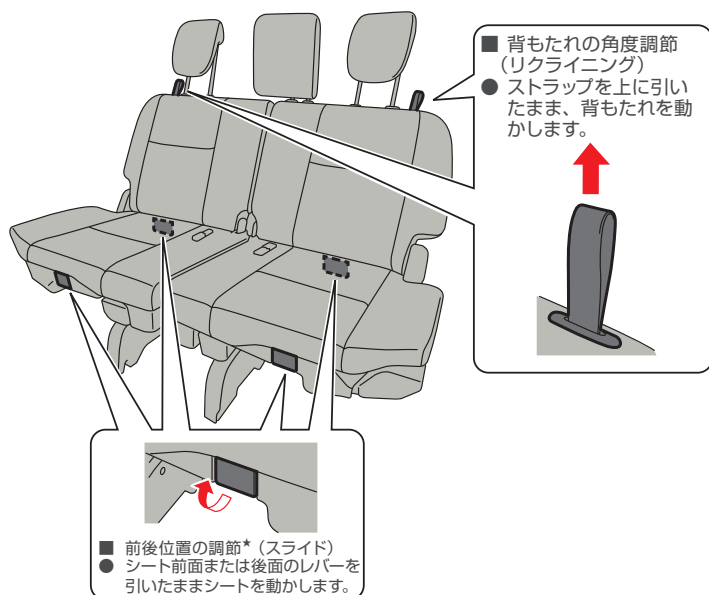
前側または後側のレバーを上げたままスマートマルチセンターシートを前方または後方に動かします。（ガソリンエンジン車）

2

シート横側にある横スライドレバーを上げたまま、セカンドシートを動かします。

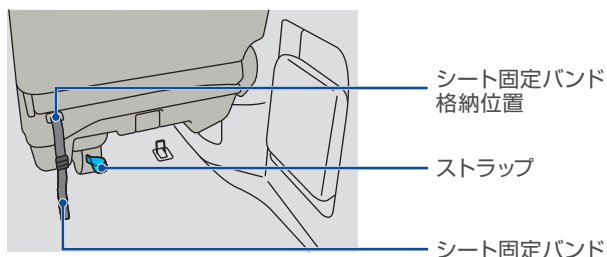


サードシート



サードシートの格納のしかた

サードシートを跳ね上げ、ラゲッジスペースを広げることができます。
運転席側サードシートの例



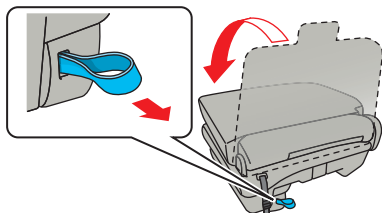
1

サードシートを格納する前に、中央席ヘッドレストを外し、ラゲッジルームの格納場所に格納してください。

→ 中央席ヘッドレストの格納のしかた：P.55

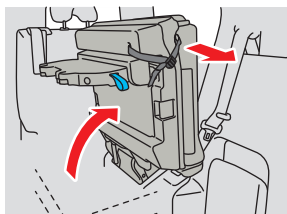
2

青色のストラップを引いてシート脚部のロックを解除します。
(同時に背もたれが前に倒れます。)



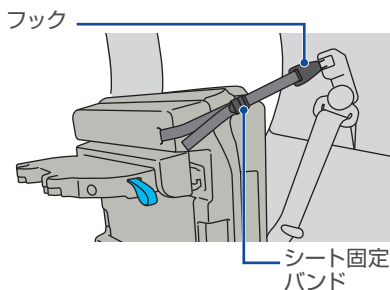
3

シートを窓側へ折りたたみ、シート固定バンドを引き出します。



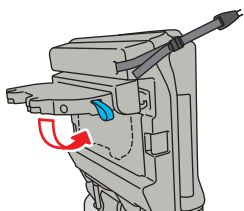
4

シート固定バンドのフックを側面のフック掛けに確実に引っ掛けます。
シート固定バンドの長さを調節して、シートをしっかりと固定します。



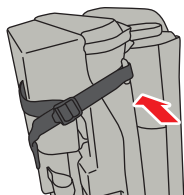
5

シート脚部を折りたたみます。



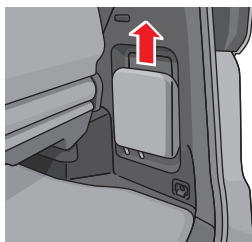
6

元に戻すときは、シート固定バンドをシートに格納してから、横に折りたたんだときと逆の手順で操作します。
背もたれを戻すときは、ストラップは引かずに背もたれを起こします。

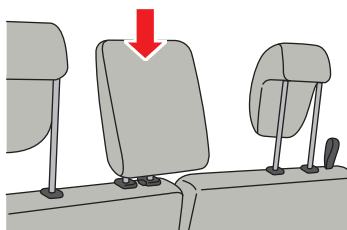


中央席ヘッドレストの使いかた

- 1 ラゲッジルームからヘッドレストを取り出します。

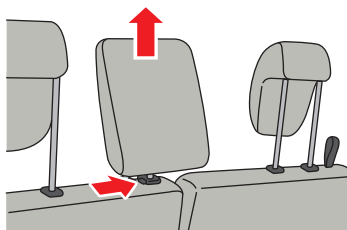


- 2 ヘッドレストを中央席にロックするまで差し込みます。

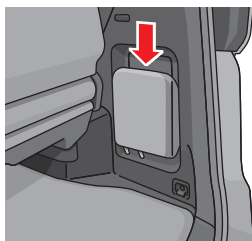


中央席ヘッドレストの格納のしかた

- 1 ボタンを押しながらヘッドレストを外します。



- 2 ラゲッジルームの運転席側格納位置に収納します。

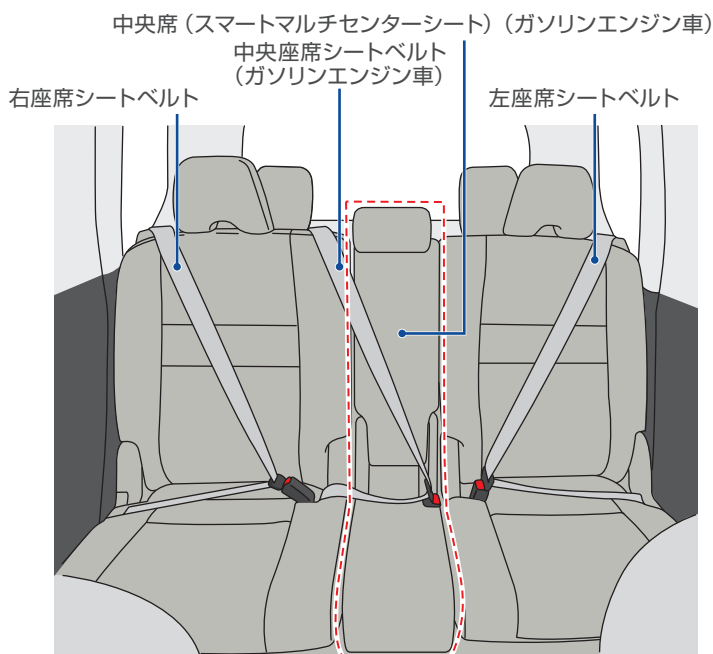


シートベルトの着用

e-POWER車

ガソリン車

セカンドシートのベルト位置



セカンドシート中央席シートベルトの 着用のしかた

ガソリン車

1

中央座席は前後位置と背もたれの角度を、運転席側座席に合わせてください。

→セカンドシート：P.51

→スマートマルチセンターシート：P.52

2

タングを持ってベルトをゆっくり引き出し、ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。

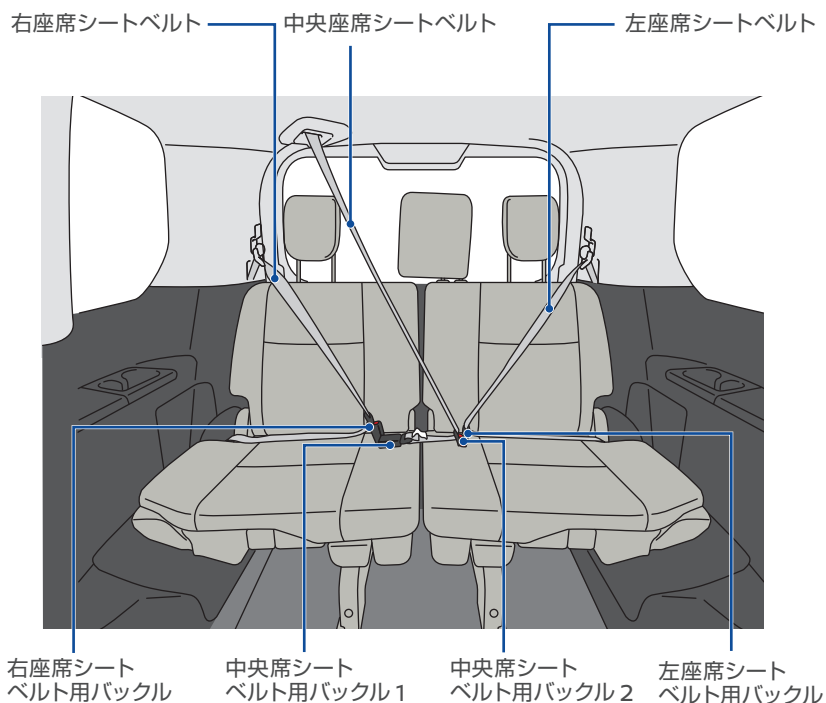


3

ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



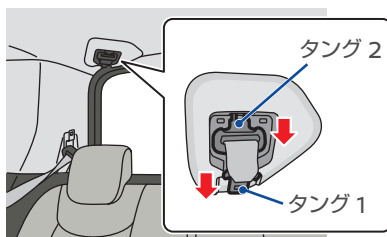
サードシートのベルト位置



サードシート中央席シートベルトの着用のしかた

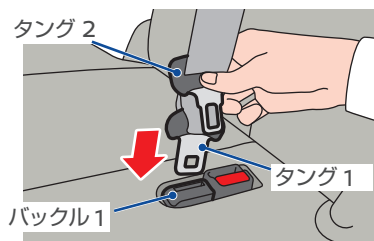
1

タング1を車両後方側の格納部から抜き出したあと、タング2を車両前方側の格納部から抜き出します。



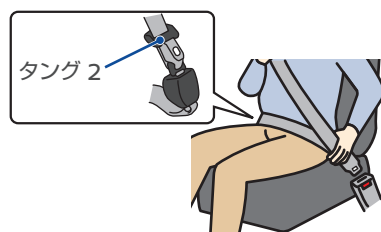
2

タング 1 をゆっくり引き出し、タング 1 をバックル 1 に“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



3

タング 2 を持ってベルトをゆっくり引き出し、ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



4

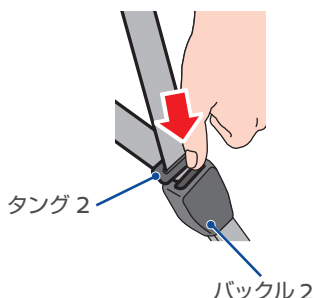
ベルトがねじれないようにして、タング 2 をバックル 2 に“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



サードシート中央席シートベルトの格納のしかた

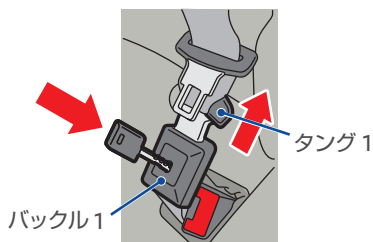
1

バックル 2 のボタンを押し、タング 2 を持ってゆっくり戻します。



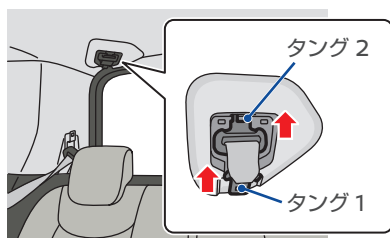
2

バックル1の穴にキーなどを押し込んでロックを解除し、タング1を持ってゆっくり格納場所まで戻します。



3

タング2を車両前方側の格納部に差し込み、タング1を手で押さえながらタング1のベルトを少し引き出し、車両後方側の格納部に差し込みます。



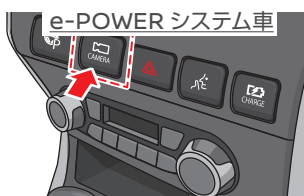
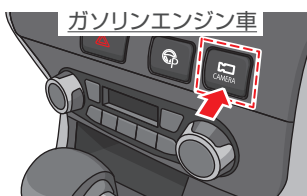
インテリジェントアラウンドビューモニター (移動物検知機能付) ★

e-POWER車
ガソリン車

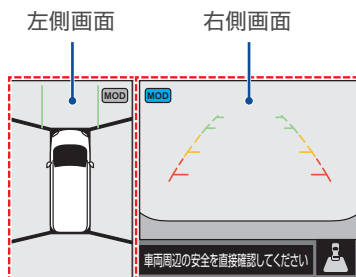
インテリジェント アラウンドビューモニターは自車両を上から見て
いるかの映像を映し出すことで、駐車時の運転操作を支援します。

インテリジェント アラウンドビューモニターを 表示する

電源ポジション/パワースイッチが ON のとき、セレクトレバー/シフトポジションを **R** にするか、 スイッチを押すとインテリジェント アラウンドビューモニターを表示します。



インテリジェント アラウンドビューモニターの表示切替



セレクトレバー／シフトポジションを**R**にする、または  スイッチを押し、インテリジェント アラウンドビューモニターが ON の状態で、 スイッチを押すと、次のように左側画面が切り替わります。



スイッチを押して ON にしたとき

トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒インテリジェント アラウンドビューモニター OFF ⇒トップビュー

セレクトレバー／シフトポジションをR** にしてONにしたとき**

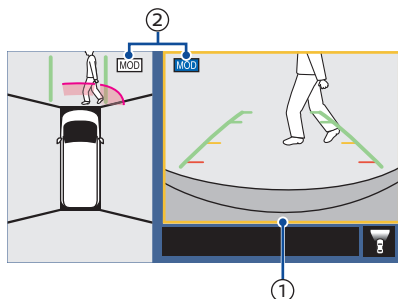
トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒トップビュー

- ・インテリジェント アラウンドビューモニターの右側画面は、セレクトレバー／シフトポジションが **R** のときは車両後方が表示され、**R** 以外のときは車両前方が表示されます。

移動物 検知機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を検知し、黄色い枠で移動物をドライバーにお知らせする機能です。

- ① 移動物 検知表示
移動物を検知したときに、黄色い枠でお知らせします。
- ② 移動物 検知機能
作動状態アイコン
移動物 検知機能が作動する側の画面のアイコンを青色で表示します。



- ・移動物 検知機能を OFF にしたい場合は、メーター内のディスプレイで設定することができます。取扱説明書をご覧ください。

簡単早わかり動画はこちら

e-POWER車

ガソリン車



インテリジェントパーキングアシスト (駐車支援システム) ★

e-POWER車

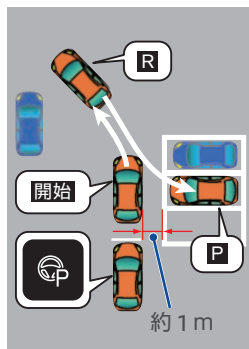
ガソリン車

インテリジェントパーキングアシスト (駐車支援システム) は、車庫入れ、縦列駐車を補助する機能です。

設定した駐車目安枠付近へ駐車するように自動でハンドルを操作します。同時に、切り返し操作 (セレクトレバー/シフトポジション操作) をガイドします。

- ・インテリジェントパーキングアシスト (駐車支援システム) は自動で速度を調整したり障害物を回避する機能ではありません。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用の前には必ず取扱説明書をお読みください。



1

駐車したい場所の手前で停車します。

ガソリンエンジン車



e-POWER システム車



2

 スイッチを押します。

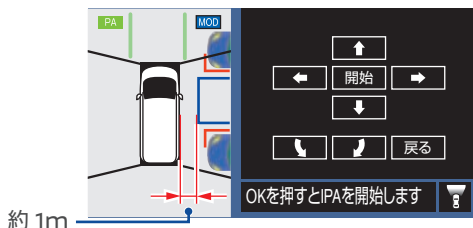
3

ステアリングスイッチを操作して、駐車方法を選びます。



4

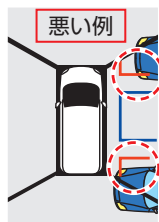
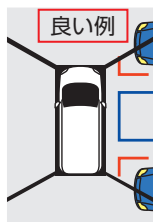
ゆっくりと前進し、駐車したい場所の1mほど横に停車します。駐車場や車庫では駐車場所に垂直に、縦列駐車は水平になるように車両を停めます。



・グレード、オプションなどにより表示は異なります。

5

- 停車した状態で画面上の駐車目安枠(青色)の位置を確認し、周囲の安全を目視で確認しながら駐車したい場所まで車両をゆっくり移動させます。
- 再度車両を停車させて駐車目安枠(青色)の位置が駐車したい場所と合っていることを確認します。その際、必ず障害物が障害物目安線(赤色)の外側になっていることを確認してください。

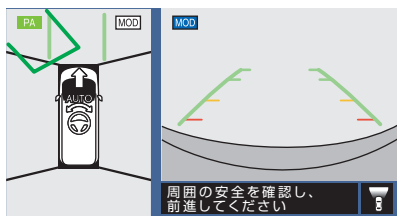


6

ブレーキペダルを踏みながら、ステアリングスイッチのOKスイッチを押して開始します。

7

ハンドルに軽く手を添え、ブレーキで速度を調整しながらゆっくりと前進します。



- 切り返し目安枠(緑色)に向かって自動でハンドルが制御されます。
- 車両が切り返し目安枠(緑色)付近に到達するとブザーが鳴るので、ブレーキペダルを踏んで停車してください。
(進行方向に車両や障害物がある場合、システムが正しく機能せず解除されることがあります。)

8

セレクトレバー/シフトポジションを **R** に入れ、ハンドルに軽く手を添えて、ブレーキで速度を調整しながらゆっくりと後退します。自動でハンドルが操作されます。

9

駐車目安枠(青色)付近に移動するとブザーが鳴りインテリジェントパーキングアシスト(駐車支援システム)が自動で終了しますので、ブレーキペダルを踏んで停車してください。

停車したら、ブレーキペダルを踏みながらパーキングブレーキをかけてセレクトレバー/シフトポジションを **P** にして駐車を完了してください。

なおインテリジェントパーキングアシスト(駐車支援システム)が作動中でも、セレクトレバー/シフトポジションを **P** にすると、インテリジェントパーキングアシスト(駐車支援システム)が終了します。

USB 電源ソケットの位置、使いかた

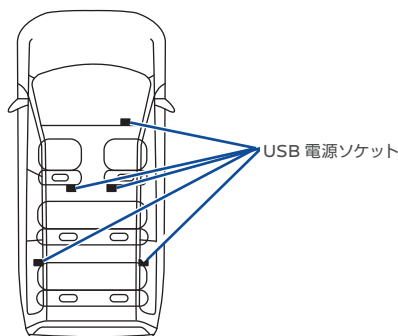
e-POWER車
ガソリン車

USB 電源ソケットはモバイル機器などの充電専用です。電源ポジション/パワースイッチが ON または OFF (ACC 状態) のとき使えます。

USB 電源ソケットの位置

USB 電源ソケットは以下の場所にあります。

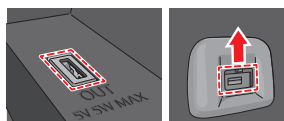
- ー運転席のアップパーボックス内
- ー運転席シートと助手席シートの背面*
- ーサードシート左右のカップホルダーの横*



→ オート ACC (アクセサリ) : P.22

USB 電源ソケットの使いかた

- 向きに注意して、USB ケーブルを USB 電源ソケットに差し込みます。
- 運転席と助手席の背面部にある USB 電源ソケット*は、ふたを上にもスライドさせて USB ケーブルを差し込みます。



- 容量は 1 か所につき、5V (ボルト)、1A (アンペア)、5W (ワット) です。
- 助手席側 USB 電源ソケットについては、日産販売会社にお問い合わせください。
- 両面挿し (リバーシブル) 対応の USB ケーブルは、USB 電源ソケットの内部端子を破損するおそれがあるので使用しないでください。



リバーシブルタイプ USB コネクター
(接点基板が中央にある)

走行支援機能について

注意

走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

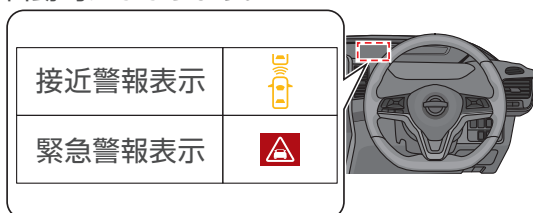
※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用の前には必ず取扱説明書をお読みください。

インテリジェント エマージェンシーブレーキ

e-POWER車
ガソリン車

インテリジェント エマージェンシーブレーキは前方の車両や歩行者と衝突する危険を察知した場合、警報と自動ブレーキにより、ドライバーの衝突回避操作を支援します。

- ・ 衝突するおそれがあると判断すると、警報音とともにメーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ表示（接近警報表示）がオレンジ色に点滅します。
- ・ 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突危険性が高まったときには、メーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ表示が赤色の緊急警報表示になり、警報音とともに軽いブレーキが自動的にかけられます。
- ・ さらに衝突の危険性が高まったときには、衝突の直前に強いブレーキが自動的にかけられます。



- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキは、約 10 ～ 80km/h の範囲で作動します。ただし、歩行者に対しては約 60km/h 以上では作動しません。
- ・ アクセルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切る、前方の車両や歩行者との衝突の危険がなくなったと判断すると、自動ブレーキの作動は解除されます。

OFF のしかた

- ・ メーター内のディスプレイおよびスイッチ（踏み間違い衝突防止アシスト付車）で OFF にできます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。
- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にするとガソリンエンジン車はメーター内の警告灯 が点灯します。e-POWER システム車はメーター内の表示灯 が点灯します。

- 65 ・ 設定を OFF にした場合でも、再度エンジンを始動させると自動的に ON になります。

クルーズコントロール★

e-POWER車

ガソリン車

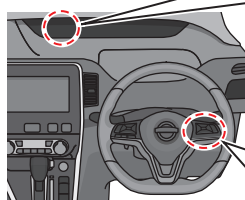
クルーズコントロールをセットするとアクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行でき、ハンドル右側に付いているスイッチで設定・操作できます。

セットのしかた

1

ステアリングスイッチの  スイッチを押します。

- ・クルーズコントロール表示が点灯します。



クルーズコントロール表示



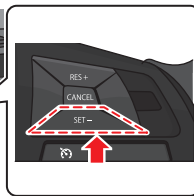
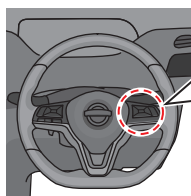
ステアリングスイッチ



2

設定したい車速になったら **SET -** スイッチを押します。

- ・ **SET -** スイッチを押したときの車速が設定車速になります。

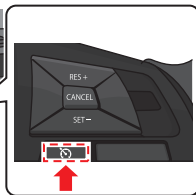
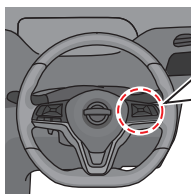


- ・クルーズコントロールは、走行中に車速が約 40 ～ 100km/h の範囲で任意の速度にセットできます。

解除のしかた



スイッチを押します。



- ・ **CANCEL** を押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。

簡単早わかり動画はこちら

e-POWER車

ガソリン車



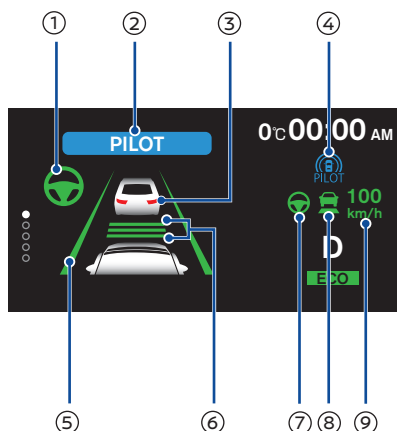
プロパイロット★

e-POWER車

ガソリン車

プロパイロットは、運転者が設定した車速を上限に先行車と車速に応じた車間距離を保ちながら、車線中央付近を走行するための運転操作を支援します。

プロパイロット表示



- ① ハンドル支援の作動状態を色で表示します。
(ハンドル支援中は緑色に点灯します)
- ② プロパイロットが作動すると表示します。
(プロパイロット作動中は青色で点灯します)
- ③ 先行車検出の有無をお知らせします。
(先行車を検出すると、車両が表示されます)
- ④ プロパイロットの作動状態を色で表示します。
(プロパイロットが ON になると白色で点灯し、作動を開始すると青色で点灯します)
- ⑤ 車線検出の有無をお知らせします。
(車線を検出しハンドル支援が作動すると、緑色に点灯します)
- ⑥ 車間設定を表示します。
(車間距離の設定状況を表示します)
- ⑦ ハンドル支援の作動状態を色で表示します。
(ハンドル支援中は緑色に点灯します)
- ⑧ 車速制御の作動状態を色と形で表示します。
(定車間制御中は緑色に点灯、定速制御中は緑色の線画で表示します)
- ⑨ 設定車速を表示します。



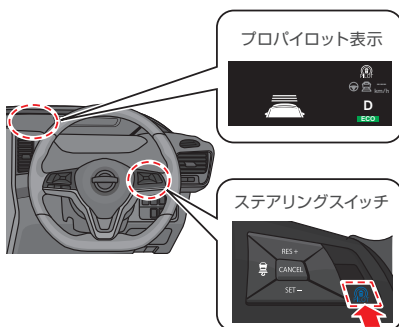
・ グレード、オプションなどにより表示は異なります。

セットのしかた

1

ステアリングスイッチの  スイッチを押します。

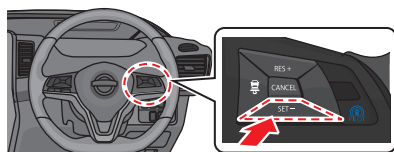
- ・メーター内ディスプレイにプロパイロットの状態が表示されます。



2

設定したい速度まで加速または減速し、 スイッチを押します。

- ・ スイッチを押したときの車速が設定車速になりプロパイロットの制御を開始します。

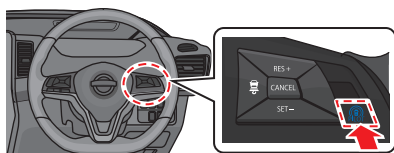


- ・プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、先行車に続いて発進するときは、 スイッチを押すか、アクセルペダルを踏みます。
- ・ スイッチを ON にするとインテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) も ON になります。
- ・ スイッチを約 1.5 秒以上押すと、定速制御機能に切り替わり、アクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。(ハンドル制御や車間制御は行いません。)

解除のしかた



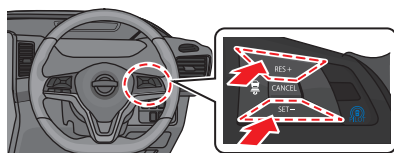
を押します。



- ・プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、プロパイロットが解除されると電動パーキングブレーキがかかります。
- ・ を押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。

設定車速の変更のしかた

- 設定車速を上げたいときは、
RES + スイッチを押します。
- 設定車速を下げたいときは、
SET - スイッチを押します。

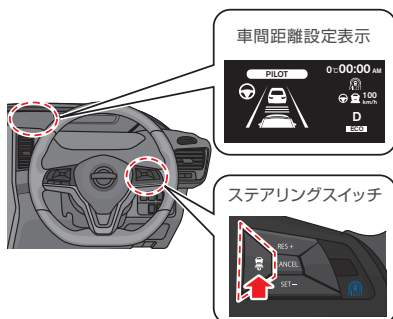


車間距離設定の変更のしかた

ステアリングの

 スイッチを押します。

-  スイッチを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



・グレード、オプションなどにより表示は異なります。

ハンドル支援機能の ON・OFF のしかた

- 「設定  ⇒ 「運転支援システム」 ⇒ 「プロパイロット」
⇒ 「ハンドル支援」を選択するとプロパイロット作動時のハンドル
支援機能の ON・OFF を切り替えることができます。

踏み間違い衝突防止アシスト★

e-POWER車

ガソリン車

踏み間違い衝突防止アシストには、次の 2 つの機能があります。

低速加速抑制機能

- ・ 前進時（停車時含む）、進行方向に車両や歩行者、壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに自動的に加速を抑制します。
- ・ 後退時（停車時含む）、進行方向に壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに自動的に加速を抑制します。

低速衝突軽減ブレーキ機能

e-POWER システム車

前進、後退時、進行方向の障害物を検知し、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、自動的にモーター出力の制御、およびブレーキをかけて衝突を回避、または被害の軽減をします。

ガソリンエンジン車

前進、後退時、進行方向の障害物を検知し、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、自動的にエンジン出力の制御、およびブレーキをかけて衝突を回避、または被害の軽減をします。



- ・ 前方の車両、歩行者に対しては、車速約 0 ～ 25km/h の範囲で作動します。
- ・ 壁などの障害物に対しては、車速約 0 ～ 15km/h の範囲で作動します。
- ・ アクセルペダルをゆっくりと踏んだ場合は、深く踏み込んででも作動しません。
- ・ 低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したあとは、さらに障害物に近づいても再び作動はしません。
- ・ 次の場合は、低速加速抑制機能が解除され、通常の加速に戻ります。
 - アクセルペダルを一旦戻して踏みなおしたとき
 - 低速加速抑制機能が約 6 秒経過したとき

OFF のしかた

- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にすると踏み間違い衝突防止アシストも OFF になります。

➡ インテリジェント エマージェンシーブレーキ: P.65



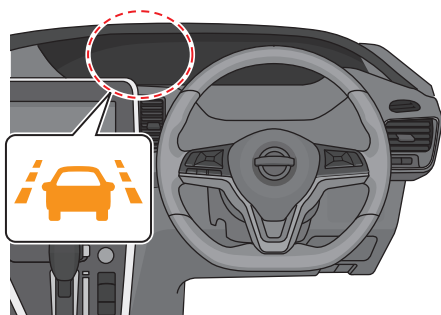
- ・ 踏み間違い衝突防止アシストのみ OFF にすることはできません。

インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) ★

e-POWER車

ガソリン車

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音と表示とともにブレーキを制御し、車両の向きを変える方向に制御力を短時間発生させ、運転者が自車を車線内に戻す操作を促します。



- ・ インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) は、車速が約 60km/h 以上で作動します。
- ・ プロパイロットを ON にするとインテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) も ON になります。

ON・OFF のしかた

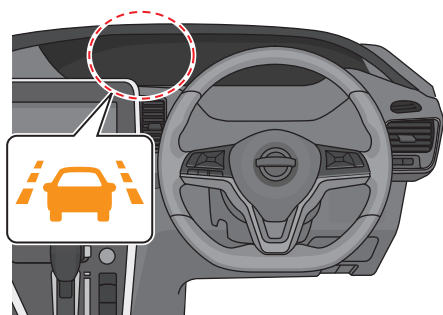
メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

LDW（車線逸脱警報）

e-POWER車

ガソリン車

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音と表示によって運転者に注意を促します。



・ LDW（車線逸脱警報）は、約 60km/h 以上で作動します。

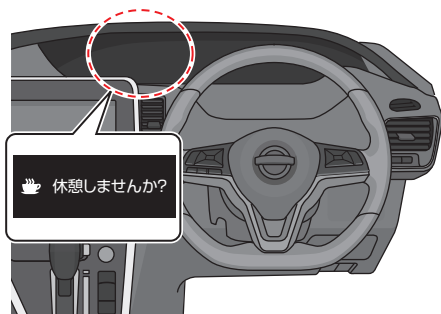
ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

インテリジェント DA (ふらつき警報) ★

e-POWER車
ガソリン車

ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したときに、警報音と表示によって運転者に休憩を促します。



・インテリジェント DA (ふらつき警報) は、約 60km/h 以上で作動します。

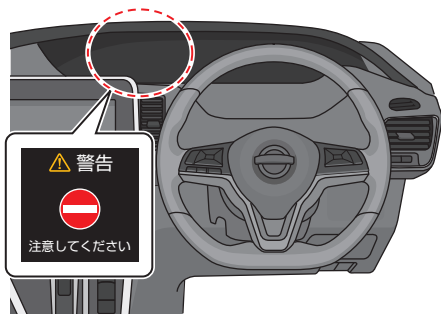
ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

進入禁止標識検知★

e-POWER車
ガソリン車

前方の車両進入禁止標識を検知し、一方通行路へ進入する可能性がある場合にはアドバンスドドライブアシストディスプレイに警告表示します。



ON・OFF のしかた

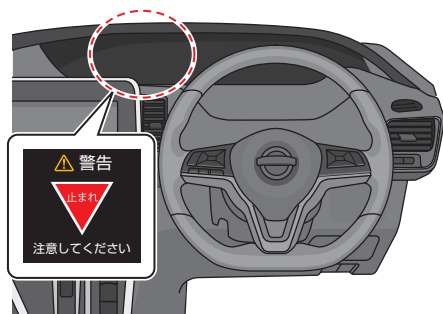
メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

一時停止標識検知★

e-POWER車

ガソリン車

前方の一時停止標識を検知した場合にはアドバンスドライバシストディスプレイに表示します。



ON・OFF のしかた

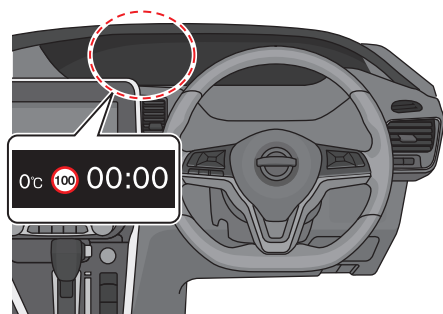
メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

最高速度標識検知★

e-POWER車

ガソリン車

前方の最高速度標識を検知した場合には、アドバンスドライバシストディスプレイ、およびインフォメーショングループ **i** に表示されます。



ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

付録：納車時ご説明項目（セレナ）

ドアの施錠・解錠★

- ☐ インテリジェントキーの使いかた
- ☐ スライドドアの開けかた
(車室内から／車外から)
- ☐ デュアルバックドアの開けかた



始動・停止★

- ☐ 始動・停止のしかた
- ☐ オート ACC 機能について
- ☐ インテリジェントキーの電池が切れたときは



ドアミラー

- ☐ ドアミラーの調節・格納のしかた



インテリジェント ルームミラー

- ☐ インテリジェントルームミラーの使いかた



電動パーキングブレーキ

- ☐ 電動パーキングブレーキの使いかた



ライトスイッチ

- ☐ ライトスイッチの使いかた
- ☐ インテリジェント オートライトシステムの使いかた
- ☐ ハイビームアシストの使いかた



ワイパー・ウォッシャー

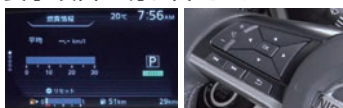
- ☐ 間けつワイパーの使いかた
- ☐ リヤワイパーの使いかた



アドバンスドドライブ

アシストディスプレイ

- ☐ 表示項目と切り替えかた



USB 電源ソケット

- ☐ USB 電源ソケットの使いかた



インテリジェント アラウンドビューモニター

- ☐ インテリジェント アラウンドビューモニターの使いかた
- ☐ ソナー ON/OFF のしかた



エアコン★

- ☐ 前席／後席エアコンの使いかた



アイドリングストップ★ (ガソリンエンジン車)

- ☐ 作動条件
- ☐ ON・OFF 操作



インテリジェント エマージェンシーブレーキ★

- ☐ 機能の説明
- ☐ 作動条件



セカンドシート サードシートの使いかた★

- ☐ シートアレンジのしかた
- ☐ スマートマルチセンターシートの使いかた (ガソリンエンジン車)
- ☐ サードシートの跳ね上げかた
- ☐ シートベルトの使いかた
- ☐ サードシートセンターヘッドレストの格納方法



プロパイロット／ クルーズコントロール

- ☐ 機能の説明
- ☐ スイッチの使いかた



ガソリン車



e-POWER車



給油口

- ☐ 給油口の開けかた
- ☐ 給油のしかた



パンク修理キット★

- ☐ 格納位置



詳しい操作のしかた

- ☐ 簡単早わかりガイド
・ビジュアル版の QR コードをご案内



- ☐ 簡単早わかり動画
- ☐ 取扱説明書
・「トラブルがおきたときは」の章をご案内



Memo